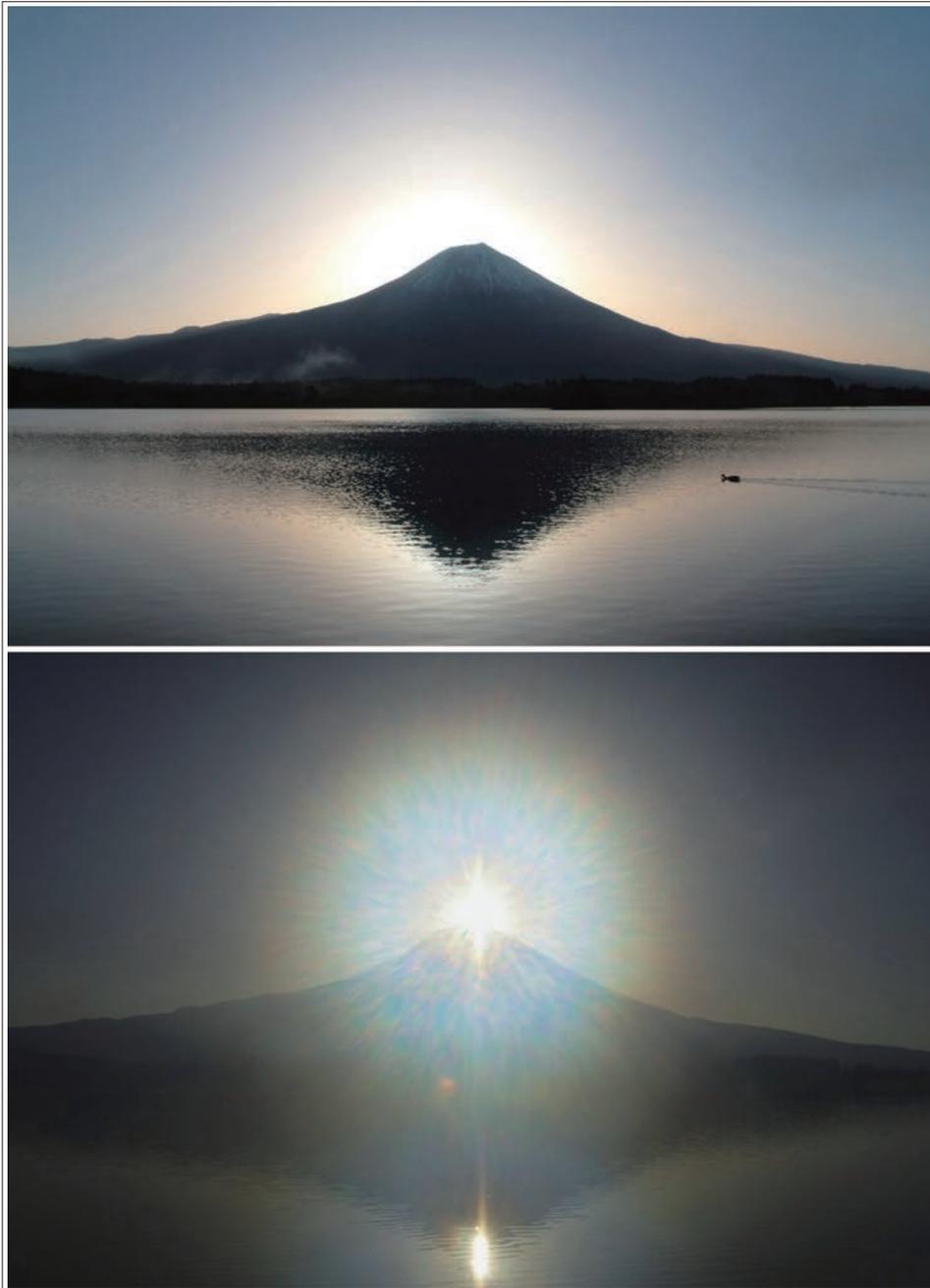


# 岡歯会報



## 今月のHEADLINE

巻頭言「五省」

第63回中国地区歯科医学大会

岡山県警察歯科医会

〈p24〉

〈p10〉

〈p1〉

2012 *12* vol.791

岡山県歯科医師会



## 目次

巻頭言 「五省」	岡山県歯科医師会 理事 西岡 宏樹	1
県歯告知板	岡山県歯科医師会会長予備選挙のお知らせ	2
県歯報告	日本歯科医師会選挙人及び補欠選挙人について（ご報告）	3
Open the 理事会		4
第63回 中国地区歯科医学大会		10
平成24年度 第1回中国地区歯科医師会役員連絡協議会		10
記念式典並びに功労者表彰式		20
日本歯科医師会平成24年度生涯研修セミナー		21
岡山県警察歯科医会 宮城県歯科医師会「身元確認研修会」に参加して		24
全国7地区日本歯科医師会平成24年度災害コーディネーター		26
（身元確認・災害歯科保健医療）研修会 参加報告		
「平成24年度中国・四国管区合同広域緊急援助隊等災害警備訓練」参加報告		28
予告 岡山県警察歯科医会からのお知らせ		30
県歯報告 「東日本大震災歯科医療救護活動から1年、被災地の今」		31
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー（100）		33
社会保険部 第18回 社会保険部検討委員会報告		35
公衆衛生部 第76回 全国学校歯科保健研究大会 開催される		37
平成24年度 岡山県学校歯科保健研修会 開催予告		38
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日（12月・1月）		38
年末年始休館のお知らせ		38
学術部 報告		39
第140回学術集談会のお知らせ		40
医療管理部 医療管理ニュース 「事業税非課税措置」について		41
平成24年度 歯科助手資格認定講習会		42
日本歯科医療管理学会中国支部総会・学術大会に参加して		43
平成24年度広島国税局管内税務指導者協議会		44
ご案内 岡山県歯科医師会 税務講習会		45
厚生部 文化事業部会 平成24年度 レクリエーション大会ご案内（東日本大震災復興支援チャリティー大会）		45
平成24年度 レクリエーション大会開催報告（東日本大震災復興支援チャリティー大会）		46
支部モニター 玉島支部		48
笠岡支部		49
リレー随筆 「昨年を振り返ってみて」 園田 伸介（玉野支部）		50
新人会員紹介		51
同好会だより 全日本歯科医師テニス大会参加報告		51
こちら編集室		52
会員異動		52
12月の収納金		52
10月 会の動き		53
12月・1月 本会の予定		54
12月・1月 支部の予定		54

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 岡山支部 三浦 晰 先生

■表紙作品 「出発の刻<sup>とき</sup>」 高梁支部 黒瀬 邦彦 先生

今年もいろいろありました。来年も、来年こそは良い年でありますように。一年間ありがとうございました。



## 「五省」

岡山県歯科医師会

理事 西岡 宏 樹

- 一・至誠に悖る無かりしか
- 一・努力に欠くる無かりしか
- 一・気力に欠くる無かりしか
- 一・勇気に欠くる無かりしか
- 一・報恩に欠くる無かりしか

学生時代に叩き込まれた「五省」は今でも心の糧である。

先輩から教えられ後輩に伝えた、人と人の繋がりの中で身についた精神は、書物や学問により得た知識と違い、心に沁み込んだら色褪せることがない。「至誠も報恩も死語となったような今の時代にそんなきれいごとを・・・」と笑われるかもしれないが、今でも自分の心身の礎であることは深く感謝している。藤原正彦氏は著書「この国のけじめ」の中で、市場原理主義の台頭で日本人の美徳であった「仁・義・勇」を柱とする「武士道精神」が失われつつあることを警告している。「『勝ち馬に乗れ』や金銭至上主義は信念を貫くことの尊さを粉碎し、卑怯を憎む精神、惻隱の情などを吹き飛ばしつつある」また「『個人の尊厳』・『個人の価値』といった美辞麗句が『身勝手の助長』につながった」とも記されている。

我々の組織においても思い当たる節がなくもない。目先の利益につられて右顧左眄する姿勢は「節操が無い組織」と敬遠され、さらには組織のリーダーが己の利益に遁走する姿勢は、組織間の信頼関係さらには会員からの信用を著しく失墜させ、非難を浴びる結果となる。もはや単なる個人の問題では済まされない。本来、そのような姿勢は日本人の心情には全く馴染まない。

行動自体は個人の問題かもしれない。しかし何事にも秩序というものがある。結果オーライという訳にはいかない。まして影響力のあるリーダーたる者が、組織における己の責務、会員の負託を投げ出すのであれば、立場を十分わきまえ、己のとする言動が組織に及ぼす甚大な影響を想定し、被害を最小限に止めるよう、誰もが納得できる「けじめ」を示してから個人行動に移るべきである。また相手がいかに重要な人物であろうと、しっかり「けじめ」をつけさせることができる組織でなければ、社会的信用はおろか会員からの信頼さえ得られない。

会員からの信頼こそが組織の結束を生み、大きな力となり、組織の推進力となる。そこを蔑ろにする組織、内に視線が向いていない組織、さらには大局観をもたない組織では閉塞感に満ちた現状の打破をいくら声高に訴えても、実を伴わずパフォーマンスだけのものとなりかねない。集より個を重んじる現代、魅力のある組織、魅力のあるリーダーが歯科界には求められている。

# 岡山県歯科医師会会長予備選挙のお知らせ

選挙管理委員会

委員長 萩原 和 繁

来年は岡山県歯科医師会会長予備選挙が実施される年となります。選挙管理委員会では準備を着々と整えており、その概要をお知らせ致します。

## 1. 会長予備選挙日について

- |       |               |
|-------|---------------|
| ・投票日  | 平成25年2月24日(日) |
| ・投票時間 | 午前10時～午後5時まで  |

- ・選挙公示日 2月4日(月)
- ・立候補の受付 2月4日(月)～2月6日(水)の3日間
- ・届出場所 本会事務局内選挙管理委員会（午前10時より午後5時まで受付）
- ・選挙運動 2月10日(日)～2月23日(土)まで

## 2. 投票区及び投票場所について

投票区	投票所	対象支部	人数合計
1	岡山市 (本会会館)	岡山 御津 玉野 瀬戸内 赤磐 和気	515
2	津山市 (津山歯科医療センター)	津山 勝・英 真庭	112
3	総社市 (吉備医師会館)	吉備 小田 井原 高梁 新見	101
4	倉敷市 (倉敷歯科医師会館)	倉敷 児島 玉島 都窪 浅口 笠岡	304
		計	1,032

(人数は平成24年10月30日現在)

## 3. 立候補を希望される方は

1月28日(月)～2月1日(金) (午前10時～午後5時まで) に必要書類をお渡ししますので本会事務局まで、ご本人または選挙事務長がお越し下さい。

詳細は「岡歯会報」1月号にてお知らせ致します。

## 日本歯科医師会選挙人及び補欠選挙人について（ご報告）



日本歯科医師会選挙人を公募したところ、県下より18名の応募があり、定員を超えた為、10月25日(木)午後8時より選挙管理会萩原委員長の立会の下に本会会館5階ホールにて抽選会を開催しました。

応募者18名中17名の参加で抽選会を執り行い、下記の通り決定致しましたのでご報告申し上げます。

### 記

番号	氏 名	支 部
1	友 澤 賢	岡山
2	熊 代 直 樹	岡山
3	難 波 一 司	岡山
4	大 島 則 行	岡山
5	相 坂 有 一 郎	岡山
6	行 正 恵 子	岡山
7	横 山 尚 史	岡山
8	原 哲 也	都窪
9	酒 井 昭 則	日歯代議員
10	藤 井 龍 平	日歯代議員
補欠①	永 澤 正 信	岡山
補欠②	矢 尾 尚 武	都窪

(順不同・敬称略)

# Open the 総務会

平成24年度 第22回  
平成24年10月4日(木)  
18:30~19:49

羅針盤

会長 酒井 昭則



先日、大学卒業以来一度も会っていなかった友人に会う機会がありました。彼とは2年間賄い付きの同じ下宿でした。会った瞬間、両者とも涙がこぼれました。何故なのか理由は分かりませんが、40年の歳月の中で失ったあの当時の無垢な気持ちへの憧れを再会した瞬間にお互いが共有したのかも判りませぬ。心が洗われる様なひと時でした。

## 1. 会長挨拶

代議員会では、的を射た報告を頂き、ありがとうございました。更なる熟成に向け取りくんで頂ければと思います。

## 2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 社保小委員会 9月27日(木)
- (2) 本会三役会 9月27日(木)
- (3) 女性歯科医の会打合会 9月28日(金)
- (4) 医療管理部小委員会 10月1日(月)
- (5) 広報部編集委員会 10月1日(月)
- (6) 公衆衛生部小委員会 10月2日(火)
- (7) 救急蘇生講習班会打合会 10月2日(火)
- (8) 医療管理部正・副委員長会 10月3日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 平成24年度三大学（大歯・明海・朝日）役員懇話会 9月29日(土)
- (2) 代議員会打合せ 9月30日(日)
- (3) 第162回定時代議員会 9月30日(日)
- (4) 第129回定時総会 9月30日(日)
- (5) 平成24年度社会保険指導者研修会  
10月1日(月)
- (6) 岡山県医療費適正化推進協議会 10月4日(木)

〔その他〕

- (1) 福原公認会計士との打合会 9月28日(金)

〔連盟報告〕

- (1) いばらぎ隆太後援会拡大選対会議  
9月28日(金)
- (2) 評議員会打合せ 9月29日(土)
- (3) 第75回定時評議員会 9月29日(土)
- (4) 西村まさみ・柚木みちよし国政報告会  
9月30日(日)
- (5) 国政報告会懇談会 9月30日(日)

(6) 日歯連盟常任理事会 10月4日(木)

〔学院報告〕

(1) 推薦入試願書受付期間 10月1日(月)～12日(金)

(2) 入学試験委員会 10月2日(火)

〔事務局報告〕

(1) 岡山県四師会懇談会

11月29日(木) 18:30 岡山プラザホテル

(2) 中国銀行との制度融資について

(3) 会員家族の訃報

3. 行事予定

本会行事 75件

連盟行事 県歯5件, 日歯5件

学院行事 5件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

(1) 岡山県日本歯科大学校友会より社保研修会の開催と講師派遣依頼について

承認

日 時 10月24日(水) 20:00

場 所 岡山県歯科医師会館

講 師 社会保険部検討委員会

友澤 賢 副委員長

(2) 「健康おかやま21推進会議」及び「地域・職域保健連携推進協議会」の合同開催と出席依頼について

全国大会の日 欠席 資料を事前に貰い対応

日 時 10月26日(金) 13:30～15:30

場 所 岡山衛生会館

委 員 地域・職域保健

・酒井会長 (平岩常務理事)

健康おかやま

・黒住副会長

(3) 第22回日本歯科医学会総会開会式ならびに会頭招宴会の開催と臨席依頼について

酒井会長一任

日 時 11月9日(金)

開会式:17:00 招宴会:18:30

場 所 (開会式) 大阪国際会議場

(招宴会) リーガロイヤルホテル大阪

(4) 岡山市歯科医師会より「歯ッピーフェア」主催名義等への協力依頼について

承認

日 時 11月18日(日) 10:00～16:00

場 所 イトーヨーカドー岡山店

(5) 平成24年度岡山県学校保健会第2回理事会ならびに表彰審査会の開催と出席依頼について

全員出席

日 時 11月29日(木) 15:00～16:30

場 所 丸の内会館

役 員 黒住副会長, 平岩常務理事,

恵谷委員長

(6) 岡山産業保健推進センターより運営協議会の開催と出席依頼について

平岩常務 出席

日 時 12月6日(木) 15:00～16:30

場 所 ピュアリティまきび

(7) 岡山大学歯学部より「歯学部教授会忘年会」の開催と参加依頼について

全員出席予定

日 時 12月10日(月) 19:30～21:30

場 所 ホテルグランヴィア岡山

(8) 吉備支部新年会の開催と県歯執行部臨席依頼について

全員出席予定

日 時 平成25年1月19日(土) 19:00

場 所 前田料理店

(9) 井原支部新年会の開催と臨席依頼について  
別日で調整(終了後確認し, 25日(金)で)

日 時 平成25年1月26日(土) 時刻未定

場 所 未定

(10) 岡山県介護保険関連団体協議会より平成24年度会費納入依頼について

承認

(11) 「いい歯の日」啓発ポスターの配布並びに掲示

## 依頼について

調査事業部会アンケートに同封

- (12) NTTデータより「レセック」バナー広告及び  
デモ機常設依頼について

連絡があれば詳細を聞く

## 〔検討事項〕

- (1) 本会入会申込みについて

承認

準会員 <sup>たかお</sup>高尾 <sup>じゅんこ</sup>純子 (吉備支部)

## 5. 閉会 (西岡理事)

## 今日の視点 (西岡宏樹)

今回の診療報酬改定は歯科1.7%のプラス改定であった。平成24年4月診療分の患者1人1日当たりの点数は歯科1医療機関あたり631.4点で、前年対比1.4%のアップ。今回の改定は歯科固有の技術に浅く広く振り分けられて行われたこともあって、もう少ししっかりとした数字を期待したが、金パラ価格の随時改定の影響率も加味すると少々期待外れか。とはいえまだ1ヶ月のデータなので、今後の動向を注視したい。ちなみに歯科における岡山県の1日当たりの点数は4月+2.5%，5月+2.2%，6月+2.2%，7月+1.9%であった。

平成24年度 第23回  
平成24年10月11日(木)  
18:30~19:30

## 1. 会長挨拶

「女性歯科医の会」発会式をよろしく申し上げます。定着するまでは全面的にサポートしていく所存でございます。しかし、本当に大事なのは今後です。人事等の全体像を早い時期に決めていただき地に足をつけた活動、運営をお願いしたい。

## 2. 報告

## 〔各部委員会〕

- (1) 常務理事会 10月4日(木)
- (2) 岡山県警察歯科医会小委員会 10月5日(金)
- (3) 女性歯科医の会打合せ 10月5日(金)
- (4) 公衆衛生部小委員会 10月5日(金)
- (5) 社保審査・検討小委員会 10月6日(土)
- (6) 社保検討委員会 10月6日(土)
- (7) 医事処理小委員会 10月9日(火)
- (8) 広報・会館合同小委員会 10月10日(水)
- (9) 公衆衛生部小委員会 10月10日(水)

## 〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 日学歯 選挙管理委員会 10月5日(金)
- (2) 岡山県保健医療計画策定協議会 10月5日(金)
- (3) 平成24年度近畿・中国・四国口腔衛生学会総会常任幹事会 10月6日(土)
- (4) 中国地区歯科医師会親睦野球大会監督会議・前夜祭 10月6日(土)
- (5) 中国地区歯科医師会親睦野球大会 10月7日(日)
- (6) 平成24年度近畿・中国・四国口腔衛生学会総会幹事会・総会 10月7日(日)
- (7) 支払基金幹事会 10月9日(火)
- (8) 済生会病院口腔ケア研修会予行 10月9日(火)
- (9) 岡山県歯科技工士国家試験委員会 10月10日(水)
- (10) 「もも丸くん」テレビ撮影 10月11日(木)

## 〔連盟報告〕

- (1) 日歯連盟会員対策委員会 10月5日(金)
- (2) 高井たかし2012躍進のつどい 10月8日(月・祝)

## 〔学院報告〕

- (1) 推薦入試願書受付期間 10月1日(月)~12日(金)

## 3. 行事予定

本会行事 72件  
連盟行事 県歯4件, 日歯5件  
学院行事 5件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山救急医療研究会平成24年度第2回幹事会の開催と出席依頼について

毛利理事 出席

日 時 11月10日(土) 12:30~13:15

場 所 岡山国際交流センター

幹 事 毛利理事

- (2) 都窪支部より「第11回つくばお口の健康フェア8020」の開催と開会式への臨席(挨拶)依頼について

酒井会長 出席

日 時 11月23日(金・祝) 9:30

場 所 ゆるびの舎

- (3) 大阪歯科大学岡山県同窓会より創立80周年記念式典並びに祝賀会の挙行と臨席依頼について

酒井会長 出席

日 時 12月2日(日)

式典 11:30 祝賀会 13:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

返 信 11月14日(水)

- (4) 岡山県保健福祉部より平成24年度「いい歯の日」実施に伴う後援名義の承諾依頼について

承認

実施期間 11月8日(木)を含む前後1週間程度

締 切 10月17日(水)

- (5) 鳥取県歯科医師会よりテレビ会議システムに関するアンケート調査への協力依頼について

事務局対応

締 切 10月19日(金)

- (6) 歯科喫煙問題研究会より第3回アンケートの実施と協力依頼について

事務局対応

締 切 10月20日(土)

- (7) 日本歯科医師会より女性の政策・方針決定過程参画状況等に関する調査の実施と協力依頼

について

事務局対応

締 切 10月24日(水)

- (8) 日本学校歯科医会より平成25・26年度「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」推進学校の地域推薦依頼について

公衆衛生対応

締 切 11月9日(金)まで

特 記 全国で30校

事業推進補助は単年度20万円

〔検討事項〕

- (1) 第39回笠岡歯科技工専門学校歯科技工祭の開催案内について

祝 電

日 時 10月28日(日) 10:00~16:00

場 所 笠岡歯科技工専門学校

- (2) 岡山県後期高齢者医療広域連合より懇話会の設置と委員推薦諾否について

参画出来るのは良い 依頼があれば対応する

- (3) 本会会館使用申込について

いずれも承認

①日 時 12月16日(日) 9:00~17:00

主 催 岡山市歯科医師会

②日 時 平成25年3月10日(日)

9:00~17:00

主 催 岡山市歯科医師会

③日 時 平成25年3月16日(土)

13:00~22:00

主 催 岡山市歯科医師会

④日 時 平成25年3月20日(水・祝)

10:00~16:00

主 催 岡山歯科技工専門学院

5. 閉 会 (東原理事)

今日の視点 (平岩 弘)

現在、国の『医療法』や『健康にほん21計画』の改定に伴い岡山県においても保健医療計画や第2次健康おかやま21計画の見直し作業を行って

る。歯科関係では、保健医療計画の中で糖尿病・がん・在宅医療の連携強化、第2次健康おかやま21計画の中では、3歳児のう蝕有病率20%以下・12歳児のDMF歯数の減少・定期的歯科検診受診者50%以上・8020達成者40%以上などが主な目標設定となっている。

平成24年度 第24回  
平成24年10月18日(木)  
18:30~19:51

## 1. 会長挨拶

「女性歯科医の会」発会式が盛会裡に終わりました。ご苦労様でした。

マスコミ報道によると復興支援金の使い方に関する問題があるようです。政治家のチェック機能が働いていないように思います。余りにもいい加減です。

## 2. 報 告

### 〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 10月11日(木)
- (2) IT小委員会 10月11日(木), 17日(水)
- (3) 女性歯科医の会打合せ 10月12日(金)
- (4) 学術部小委員会 10月15日(月)
- (5) 社会保険部小委員会 10月15日(月)
- (6) 医事処理小委員会 10月17日(水)

### 〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 岡山県食の安全・食育推進協議会  
10月12日(金)
- (2) 保険医療関係機関連絡会議 10月12日(金)
- (3) 日学歯 G・GO検討委員会 10月12日(金)
- (4) おぎゃっとin 真庭 10月14日(日)
- (5) 岡山女性歯科医の会発会式 10月14日(日)
- (6) 岡山市歯科医師会救急蘇生実習講習会  
10月16日(火)~17日(水)

(7) 岡山県歯科保健優良校表彰等審査会  
10月18日(木)

(8) 中国四国厚生局岡山事務所と面会  
10月18日(木)

### 〔連盟報告〕

- (1) 第4回参議院比例代表選挙候補者選考委員会  
10月18日(木)
- (2) 日歯連盟評議員会正・副議長との打合せ会  
10月18日(木)

### 〔学院報告〕

(1) 推薦入試願書受付期間 10月1日(月)~12日(金)

### 〔事務局報告〕

- (1) レセック デモ機常設について
- (2) 職員忘年会開催日について (学院・国保・本会) 12月7日(金)
- (3) もも丸カレンダー 11月22日頃納入予定
- (4) 日歯会長予備選挙の選挙人 本日午後5時で締切 18名の応募あり 25日(木)に抽選会を開催 (案内はFAXで送信済み) 選挙管理会, 専務, 常務で対応

## 3. 行事予定

本会行事 66件  
連盟行事 県歯4件, 日歯3件  
学院行事 4件  
国保組合行事 1件

## 4. 協 議

### 〔各種依頼事項〕

- (1) 多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業の説明及び在宅医療に係る研修会の開催と出席依頼について  
横見理事 出席  
日 時 11月22日(木) 19:00~20:30  
場 所 ピュアリティまきび
- (2) 第11回岡山医療訴訟連絡協議会の開催と出席依頼について  
藤井副会長 出席  
日 時 11月29日(木) 16:30

場 所 裁判所

- (3) 平成24年度岡山県四師会懇談会の開催と協議  
題並びに出席者の提出依頼について

全 員 事務（藤井副会長は(3)の関係で遅刻）  
協議題は広報より

日 時 11月29日(木) 18:30

場 所 岡山プラザホテル

- (4) 岡山市歯科医師会より忘年会の開催と臨席依  
頼について

酒井会長 支部関係役員  
(平岩常務, 毛利理事 他)

日 時 12月5日(水) 19:30

場 所 アークホテル岡山

- (5) 赤磐支部より支部新年会の開催と臨席依  
頼について

調整

日 時 平成25年1月19日(土) 18:30

場 所 未定(岡山市内)

- (6) 井原歯科医師会より新年会の開催と出席依  
頼について

社保対応

日 時 平成25年1月25日(金) 19:30

場 所 「一久」

案 内 酒井会長, 伊丹常務理事,  
西岡・田頭理事

- (7) 岡山県後期高齢者医療広域連合より懇話会設  
置に伴う委員就任(推薦)依頼について

田頭理事 推薦

委 員 1名

- (8) 毎日新聞盛岡支局より身元確認訓練に関する  
アンケート調査協力依頼について

警察歯科医会対応

〔検討事項〕

- (1) 支部支援金(生保手数料)について

継続審議

- (2) 本会入会申込みについて

承 認

正会員 福岡 隆治(倉敷支部)

- (3) 本会会館使用申込について

①と②は承認 ③は確認

①日 時 12月23日(日) 11:30~16:00

主 催 大阪歯科大学同窓会岡山県支部

②日 時 平成25年1月19日(土)

19:00~21:00

主 催 東京歯科大学同窓会

③日 時 平成25年2月23日(土)

16:00~21:00

※翌日, 会長予備選挙日

選挙があれば前日準備必要

5. 閉 会 (南理事)

今日の視点(西田宣可)

景気低迷に加えて政治不信が将来への不安を増大し, 日常茶飯事の診療や対応に対してクレームからクレマーへ変貌し金銭等の要求へ移行する事例が増加している。以前, 医療管理部より「院内トラブル対策読本」と「苦情&相談事例集1・2」を配布しているが, 事例が発生するまで, 発生してもほとんどの医療機関が目を通していないのが実情である。すなわち, 自分には関係無い, 起こりえないという思い込みからである。その為か, 自らが対応・処理を試みようとする事により, 小さなトラブルが大きなトラブルに発展し, 訴訟へ移行することとなる。まず, 対策読本を頭に入れて置く。トラブルになりそうであれば早急に医事処理委員会へ相談し, 早めに対処する。決して一人で対応・処理をしない。「蟻の穴から堤も崩れる」を常に心に止めて日々の診療に生かしていただきたい。

# 第63回 中国地区歯科医学大会

## 平成24年度 第1回 中国地区歯科医師会役員連絡協議会



平成24年10月20日(土)ホテルニュータナカ（山口県）において平成24年度 第1回 中国地区歯科医師会役員連絡協議会が山口県歯科医師会 野中清貴専務理事の司会で開催されました。

### 1. 開催の辞

山口県歯科医師会副会長 福田 豊

### 2. 挨拶

山口県歯科医師会会長 右田 信行

平成24年度 第1回の中国地区歯科医師会役員連絡協議会を当山口県で行うことになり、中国地区や日歯からたくさんの先生方のご参加ありがとうございます。

本日病欠の大久保会長ですが、本人はおいでになる用意をしておりましたが、先週の木曜日の日歯理事会でどうも体調が悪いということで、私の独断でゆっくり静養して下さいとおきました。来月には3地区等もありますのでちょっと寂しいのですがご理解いただきたいと思います。またこの会は、広報・社会保険・学術・医療管理連絡協議会と部屋を別にして同時進行しております。

日歯では、平成21年に中国四国が一緒になり一つの地区ということになったわけですが、本日は旧来の中国5県の連絡協議会という事ですが、日歯からもたくさんおいで頂いておるということはまだまだこの会を認めて頂いておると理解しております。中国5県は5県で長い歴史やお付き合いがあり、四国は4県で固い結びつきが有ることも理解しております。なかなか合併は難しいようですが決まった以上は前向きに、中四国地区を一つにすることは非常に大事な事だと思っております。

今日は、日歯連盟から高木会長、峰副会長、中村常任理事、仲佐理事とお見えになっておられますから少し連盟の話も聞かせて頂きたいと思っております。9月26日に自民党の総裁選挙がございました

結果、山口県から安倍晋三新総裁が誕生しましたので、山口県歯科医師連盟もしっかりしていきたいと思っております。総裁選を通じて石井みどり先生も安倍晋三先生の方に引き入れたとも思っております。

後程懇親会もごございます。本日は実りある会にして頂き、将来は中四国が一体に成ることを祈念いたしまして、ご挨拶に代えさせていただきます。

### 3. 来賓紹介

#### 日本歯科医師会副会長 山科 透

今、日歯が抱えている問題について話させてもらいたいと思っております。まず、歯科口腔保健法ですが、7月に各県の医療保険担当者を集めて、今後について説明し、今進めている計画の中にしっかりと歯科的な項目を盛り込んで頂きたい。今回は在宅医療・災害医療に歯科が大きく関わってくるということでございます。医療計画の見直しですが、PDCAを明確に打ち出してその指針が3月30日に局長あるいは指導課長から発出され、それに基づいて各都道府県で見直しが行われているところであります。温度差の無いように情報提供をしなければならないということで日歯もいろいろな作業を進めているところです。そして医療連携ということでもあります。在宅を中心とした連携、介護保険とのすり合わせ等も進めております。地域保健部の中で練ったものを発信するというところでございます。それから新法人共済制度ですが、会費納入の困難な人や共済の保険料の支払いについても検討しているところでございます。大規模災害におきましても東日本大震災におきまして問題が明らかになってきたところをもう少し整備して、各都道府県と連携を取りながらどういうことが出来るのかを検討しているところでございます。今後の歯科医療がどうあるべきかを総合政策検討プロジェクトチームで作成しております。需給の問題から医療費の問題等ここで取り上げて歯科医師会が今後取り組んでいかなければならないことを精査して具体的な政策項目として挙げてまいりたいと思っております。出来れば各都道府県から意見を頂戴して日歯の政策の実務的な繁栄に生かしていきたいと思っております。

本会はいろいろな議題があがっております、有意義な会になることを祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。

#### 日本歯科医師連盟会長 高木 幹正

ご承知のように連盟は日歯と運命共同体という形で、日本の医療政策は政治抜きでは考えられないという事でありまして。わが国でも経済が低迷しており、政治は決まらない決められないというように、国会機能が麻痺しているような状況です。8月には社会保障と税の一体改革が3党合意で成立しております。ただ消費増税だけが先行しているようです。そこで野田総理が近いうちに国民の真意を問うということをおっしゃったものですから、解散という様なこともあってなかなか物事が決まっていかないうちに国会が閉じてしまった。そしてそれぞれの政党に於いて党内抗争という形を取りながら代表が決まり、29日に3党の党首会談が行われましたが決裂ということでした。総理の方も解散の条件ということで3つばかり出されております。まず予算を執行する為の赤字国債を発行する特例公債法の成立、2つ目は一票格差の是正ということで衆議院選挙制度改革の成立、3つ

目は国民会議の人選でしたが、自公の方は解散時期を明言して欲しいということで折り合いがつかなかったようです。我々としては、国民の命・健康・生活を守るためにいろいろな政策を打ち出している。それが我々の様な専門家の団体の役割だと思っております。そういうことの中で、内閣、政党3役も新しくなったということで表敬訪問をしております。その中で我々は政策を雑談の中に盛り込んでいくわけですが、専門家の団体としてしっかり言うべきことは言い、そういう事を理解し実現に向かって努力していただける方をご支援申し上げる。それは当初から言っているし、おれないという事でやっていこうと思っております。

来年の参議院選挙に向けて私どもは、歯科医師としていろんなところから出られる方に於いては全面的に支援をしたいと考えております。来年の参院選において一昨日選考委員会が行われ、石井みどり先生が候補者枠の推薦を受け、昨日の理事会で全員一致で石井先生に決まり、31日に行われる臨時評議員会で皆さんのご賛同を得て正式に決定という事になろうと思っております。決まった限りは、一致団結して結果を出さなければ意味が無いと思っております。その節は改めてお願いに上がらせてもらいますが、よろしくお願ひしたいと思います。また、川口先生におきましても我々の仲間でございますので、そういった形で出るというのであればご支援申し上げようと思っております。

この歯科界の環境改善をするためには、仲間を増やしていくことが大事かと思っております。これは、国政だけでなく地方においても仲間を増やしていきたいという思いでございますので、ご理解を頂いてご協力をお願いしたいと思います。本日は誠におめでとうございました。

### 参議院議員 石井 みどり

少しお時間を頂いておりますので先の第108回通常国会のトピックス的な事のお話をさせて頂ければと思っております。

社会保障と税の一体改革、これに3党で合意をしてご協力を申し上げた。その時の野田総理のお約束がいまだ果たされない状況ですので解散総選挙がいつになるのか分かりません。この通常国会で2つ議員立法として成立させたものに死因究明推進法と警察等の取り扱う死体の死因または身元調査に関する法律がございます。法律自体は2年の時限でございましてその間はきちんとした基本計画を立てて死因を究明する体制を作る人材を養成するという会議でございますので、各省庁の閣僚が親会議の議員になっており残り半分が学識経験者ということで、日歯会長や日医会長が委員でおられます。私がこの会議に期待しておりますのは、会議の中で法歯の専門家を養成して頂いて全国の警察歯科医を中心として多くの災害時の身元確認に貢献された先生方の実績がきちんと評価され、さらにそれが進むという事です。何を進めるかと申しますと医師も歯科医師も死亡診断書を書くことが出来ますが、歯科医師は口腔あるいは口腔疾患に起因する死亡に関してのみ書けるだけあります。これは、医師の権限を分権的に歯科医師に与えているという事に過ぎません。あれほど身元確認で多くの災害に対して、また日常の身元確認に対して全国の先生方が協力をしてくれたにもかかわらず歯科医師は死体検案書を書くことが出来ないという実態がございます。こういう歯科医師を取り巻く不適正な状態をなんとか改善していくべきだと思っております。今回幸い2つの法律の中に歯科医師が身元確認をする、あるいは、死体の死因を調査するという事を法

的にも明記されましたので、さらに法の改正につながるような動きに期待しているところであります。

もう一つは、スポーツ基本法を基にしてスポーツ基本計画が出され、スポーツデンティスト制度がスタートしました。スポーツ基本計画の中にスポーツ歯科医学がきちんと明記されておりますので、マウスガードの作成とかの狭い範囲のことではなく、重心動揺の抑制から転倒予防、高齢者の寝たきり予防につながる咬合の確立という国民の福祉に寄与できるような大きな分野であるというところで、ぜひスポーツデンティスト制度を利用して広く国民に恩恵を与えて頂けたらと期待するところであります。少しずつでも歯科を取り巻くいろんな状況が前に進んでいくことが重要だろうと思っております。私はその為にもこれから新法を作ったり法改正をしていかななくてはと思っております。

本来この場で私事をお話しするのは大変恐縮ではございますが、来年行われる第23回参議院通常選挙の比例代表候補予定者として選考委員会でお選びいただきました。これはひとえに中国地区の先生方のお力が大きかったと心から厚く御礼申し上げます。31日に行われる臨時評議員会の決定を経て初めて候補者になることが出来ます。候補者に成りましたら出来る限り全国を回らせて頂いて出来るだけ多くの会員の先生方にお会いさせて頂いて、これから石井が何を目標しているのか何を果たそうとしているのかを力強くお伝えしてまいりたいと思っております。これまで以上の大きなご指導ご支援を心からお願い申し上げます。

#### 4. 来賓紹介

#### 5. 出席者紹介

#### 6. 議長・副議長選出

議長	山口県歯科医師会会長	右田 信行
副議長	島根県歯科医師会会長	仲佐 善昭

#### 7. 日本歯科医師会報告

日本歯科医師会専務理事 村上 恵一

- ・平成24年会務現況報告
- ・平成25年度歯科保健医療対策関係予算
- ・平成25年度がん対策予算概算要求の概要
- ・平成23年度医療費の動向
- ・日本歯科医師会公益社団法人移行認定申請書の概要及び留意点
- ・日本歯科医師会殊遇規則の改正
- ・公益社団法人日本歯科医師会会費免除規定の新設
- ・歯科医師需給問題への見解
- ・日本体育協会公認スポーツデンティスト養成開始

## 8. 日本歯科医師連盟報告

日本歯科医師連盟副会長 峰 正博

- ・ 第116回評議員会
- ・ 日本歯科医師連盟・日本歯科医師会役員連絡協議会
- ・ 日本歯科医師連盟参与会議（全国歯科大学同窓会・校友会代表者会議）
- ・ 日本歯科医師議員連盟と日本歯科医師連盟との会議
- ・ 日本歯科医師会・日本歯科医師連盟合同政策会議
- ・ 各種委員会
- ・ 参議院比例代表選挙候補者選考委員会
- ・ 時局対応
- ・ ロビー活動の強化（衆参国会議員への陳情）

## 9. 報 告

### (1) 事務引き継ぎ（鳥取県・山口県）

平成23年度中国地区歯科医師会連合会事業及び収支決算について  
平成24年6月16日(土) 高知市にて

### (2) 平成24年度中国地区歯科医師会親睦野球大会について

10月6日(土) 前夜祭（山口市：ホテルニュータナカ）

10月7日(日) 野球大会（山口市：西京スタジアム）

優 勝 鳥取県

準優勝 山口県

### (3) 平成24年度中国・四国地区歯科医師会連合会表彰について

【被表彰者氏名（敬称略）】

- |       |       |       |       |       |  |
|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| ・ 鳥根県 | 原田由美子 | 小村 克徳 | 遠藤 享志 |       |  |
| ・ 広島県 | 鶴井 昭子 | 勝島健太郎 | 中西 保二 | 今田 和秀 |  |
|       | 鼓 謙造  |       |       |       |  |
| ・ 岡山県 | 大西 雄三 | 大島 道雄 | 小坂 稔  | 岡本 全允 |  |
| ・ 鳥取県 | 井田征二郎 | 谷口 陽子 | 馬淵 優  |       |  |
| ・ 山口県 | 河辺 智之 | 藤井 信  | 平田万三志 | 小山 茂幸 |  |

### (4) その他

- ・ サッカーフェスタについて（広島県）
- ・ 来年度の連合会関係の予定について（鳥根県）

## 10. 協 議

- (1) 中国・四国地区歯科医師会連合会に向けての中国地区歯科医師会における統一の見解を求める。（鳥取県）

**【提案理由・趣旨】**

中国・四国地区第1回専務理事連絡協議会にて討議した内容を持ち帰り検討されたことと思います。中国地区歯科医師会として今後の対応のため各県の見解を伺いたい。

**島根県**

中国・四国地区となったので出来るところから始めればよい。

学会会費においても中国と四国では違っているのでいきなりは無理ではないか。野球大会においても1日のスケジュールでは無理ではないかと思う。

「地区」「地域」の名称は、説明通りで良いと思う。

**広島県**

公衆衛生協議会においては、四国は行政不参加の為すぐに一緒になるには無理がある。

分科会を同時に行うには、四国には箱が無いらしく無理ではないか。

名称については、特に問題はない。

**岡山県**

分科会についてはそれぞれの事情があるが、専務理事会の決定で異存はない。役員連絡協議会については、時機を見て開催してしまわないと前に進まないのでは、早い時期に行うべきだと思う。

名称については、単なる呼び名であるため、特に問題はない。

会費については、四国に合わさざるをえないのでは。

**山口県**

専務理事連絡協議会の議事録に記載の内容に異議はない。

分科会においては、人数の問題が大きいので方法を考える必要がある。

名称については、特に問題はない。

**鳥取県**

専務会議での内容はまだ決定事項ではないと理解している。

中国・四国地区役員連絡協議会の人数が多いため会場をおさえるのに苦労した。担当者会議は別日程で組むような配慮も必要ではないか。

名称については、馴染まないが特に問題はない。

- ・親睦野球大会に関しては、中国・四国地区では今のところ無理であるので、それぞれの地域で行う。
- ・歯科衛生士養成機関連絡会議においては、今のところ無理であろう。
- ・各委員会担当者会議においては、今後の検討課題で進める。

**11. 閉会の辞**

山口県歯科医師会副会長 井上 信義

## 社会保険担当者連絡協議会

日本歯科医師会より豊嶋理事出席の下、各県から提出された下記項目について協議を行った。

最初に、豊嶋理事より本年度診療報酬改定後の総括、次期診療報酬改定に向けた展望および本年度改定での積み残し課題への対応と各種指導等に対する今後の日歯の要望等について説明がなされた。



- ・各県における新規個別指導が再指導になったケースについて
- ・個別指導が実施される割合（実施件数/医療件数）が県によってばらつきが多いと感じられるが、この件に対する日歯の見解は如何か
- ・「縦覧点検・突合点検」及び「算定日情報」の審査基準に対する不公平感への各県の対応について
- ・画面審査の状況について、特に縦覧・突合点検による査定、返戻を含めた各県の状況について

(理事 田頭一晃)

## 学術担当者連絡協議会

まず、山口県歯科医師会 松浦哲郎常務理事が開会・挨拶を述べ、日本歯科医師会 中島伸也常務理事が、「生涯研修セミナーについて、修了証、認定証等達成率のハウツーに固執しているが、国民目線で見るとE-システムのあり方を社会に沿った方式に考えるべきかと思う。今後、日本歯科医学会と日歯学術の事務局が統合されることにより臨床の専門医、認定医を設定される可能性がある。インプラントに



関わる問題として、間違った方向で理解されている部分を正すために国民向けフォーラムを企画している。『国民の生活を支える歯科医療』をTV媒体でアピールし、ハートに訴える方策を検討している」と来賓挨拶として述べられた。ついで、恒例により当番県松浦常務理事が座長に選出され、2時間半に及ぶ協議が始まった。各県から提出された協議題について討議された内容を紹介する。

○学術講演会等でのICカードの持参率、会員の参加率、日歯生涯研修単位取得の向上のための学術部の方策を伺う（島根県）（広島県）

講演会の最後にE-システムへアクセス→能動的研修ポイント取得という流れを実演。（鳥取）（島根）  
 忘れた先生のために、研修コードを受付に記載。県下20支部の学術部員が参加する学術部部会で単位取得方法と認定証・終了証の違いを解説、各支部会員に認定証を取得できるように解説、指導。また、講演会のプログラムにICカードの持参を促すインフォメーションを行っている。（岡山）ICカードを忘れた会員に帰宅後登録できるように「E-システムについて」という紙を渡している。（広島）（山口）E-システムの存在意義の解釈は個人で異なるが、全体の数字としてのレベルアップは国民の評価や信頼を得るため必要。（日歯）

○マウスガードの普及、啓発についての活動を伺う（山口県）

スポーツマウスガードの講習会を平成18年9月9日(土)と平成18年10月14日(土)～15日(日)の、県歯主催で開催。県歯HPに一般向けにマウスガードの効果を謳い、普及に努める。来年度からスポーツデンティスト育成も始まるため、この機会に日歯で全国的な啓発を考えていただき、岡山県歯科医師会としても積極的に取り組んでいきたい。（岡山）

○マウスガード作製講習会等を同様に実施（広島）

他の協議内容としては、大規模災害を想定しての防災訓練、身元確認等個人識別研修など各県歯科医師会の取組み、日歯生涯研修事業に関して講演内容、ガン患者歯科医療連携事業に関してその取組みや口腔がん検診、糖尿病地域医療連携パス、在宅医療と医科の連携など多岐に渡る11の協議題について熱心に討議された。

（委員長 清水裕雄）

## ..... 広報担当者連絡協議会 .....

### 1. 開会の挨拶

山口県歯科医師会 理事  
 下村 明生

### 2. 来賓挨拶

日本歯科医師会 常務理事  
 倉治ななえ

常日頃より宮村 日歯副会長から、国民にアピールできるのは日歯広報部ではなく、各県歯の広報部である



と厳しくご教授頂いています。本日は皆様からの忌憚のないご意見をお聞かせ頂き、今後の日歯広報に役立たせたいと思っています。

- ・今年度予算で1億円増額して展開する国民への啓発事業の一環として、TV番組の企画並びに放送枠の提案コンペを実施することを決めた。番組の内容は、「歯科医療は、生きる力を支える生活の医療」を効果的に国民に訴求できるようなもので、番組の二次利用を必ず含むことを条件としている。
- ・平成24年度役員合宿勉強会について
- ・「生きがいを支える国民歯科会議」に係る書籍発行について
- ・辰巳芳子ドキュメンタリー映画「天のしずく」について（岡山県は、6月ごろ上映）
- ・「いい歯の日」に向けた地方新聞紙面企画について
- ・日本歯科医師会ホームページ「8020日歯TV」について
- ・日本歯科医師会ホームページ・メンバーズルーム「都道府県歯Weblog」について
- ・日本歯科医師会ホームページの主なコンテンツのアクセス数
- ・「日歯広報」における『都道府県通信』について

### 3. 出席者紹介

#### 4. 座長選出 山口県歯科医師会 理事 下村 明生

### 5. 協 議

#### (1)会員専用HPのアクセス、活用状況について（島根県）

広島県歯では、歯科医師や衛生士の求人情報や廃業者の物件情報を掲載

また、携帯メールで訃報や金属材料値の情報を配信

#### (2)メール会員の登録状況と発信内容について（島根県）

#### (3)メールマガジンについて（広島県）

#### (4)県民用啓発印刷物等の配布方法についてお教えいただきたい。（島根県）

#### (5)歯科医師会の対外PR広報活動について（広島県）

#### (6)鳥取県歯科医師会では、ご当地よ坊さんのキャラクターの着ぐるみをこの度作成しました。他の県では以前より、よ坊さんではなくて独自のキャラクターで、様々な広報活動をされているケースも多々あると思います。今後の参考にご教授していただきたい。（鳥取県）

鳥取県歯では、ご当地よ坊さんの着ぐるみ作成。広島県歯もキャラクター「はっぼくん」を製作。

#### (7)名簿に載せる会員の個人情報について（鳥取県）

#### (8)各県の報道機関への関わりについて（山口県）

#### (9)映像配信について（山口県）

日歯広報10月に掲載された福島県歯のVPNによるサテライト方式を参考に

## 6. 閉会の辞

(会議を終えて)

この会議に10年以上参加しているが、今回の協議会では初めて日歯広報の抱える問題点の本音を聞かせて頂いたように感じた。例えば、「よ坊さん」に対する思いは前広報部に比べるとずいぶん地方の意見に近いものであったし、「日歯広報部の事業は、業者への丸投げではないか？」という質問に対して、今までの反省点と現在の取り組みに関して、自身の言葉で丁寧な説明をして頂いた。

(広報部 東原慶和)

## 医療管理担当者連絡協議会

医療管理担当者連絡協議会は、日本歯科医師会から溝渕健一常務理事をお迎えして、下記8題について、予定時間を大幅に超えての活発な協議、情報交換がなされた。

来賓挨拶の中で溝渕常務は、消費税増税に伴う控除対象外消費税の損税増加について、日歯としては、現行通り診療報酬に添加していくことを基本方針とし、診療報酬改定に伴いあやふやになることを避けるため、初再診料に添加していくこと求めていくとした。損税解消には課税業者(ゼロ税率、軽減税率を含む)となることが最良ではあるが、消費税添加による窓口負担増加に伴う受診抑制、課税業者になることにより特措法26条の廃止、事業税課税等を勘案したとき、小規模診療所がほとんどの歯科においては非課税業者の選択がよいとし、理解を求めた。



- 1) 歯科衛生士の復職支援事業 (鳥根県)
- 2) 改正育児・介護休業法の会員への周知 (鳥根県)
- 3) インプラント治療に対する、医療事故事例の把握、会員への周知 (広島県)
- 4) 向精神薬の不正使用に対する行政からの立ち入り・指導の実態 (岡山県)
- 5) 周術期口腔機能管理計画策定料の保険点数導入をうけての市中病院との連携 (鳥取県)
- 6) 医療事故・ヒヤリハット事例の会員からの提出状況、及び会員への周知 (鳥取県)
- 7) 歯科助手講習会の実施状況 (鳥取県)
- 8) 医療安全研修会の実施状況 (山口県)

## 記念式典並びに功労者表彰式

(ホテル ニュータナカ)

10月20日午後5時より、ホテルニュータナカ2階「平安の間」にて、記念式典並びに功労者表彰式が執り行われた。福田 豊大会副委員長（山口県歯副会長）の開会の辞の後、物故会員に黙祷が捧げられ、右田信行大会委員長（山口県歯会長）の式辞が述べられた。続いて山科 透日歯副会長（広島県歯会長）、山本繁太郎山口県知事、渡辺純忠山口市長から祝辞を頂き、来賓紹介、祝電披露が行われた。

中国・四国地区歯科医師会連合会表彰では19名の先生方の表彰が行われ、岡山県からは、大西雄三先生（岡山支部）、大島道雄先生（玉野支部）、小坂 稔先生（都窪支部）、岡本全允先生（玉野支部）の4名の先生方が長年に亘る業績に対して晴れの栄誉を受けられた。

その後、井上信義大会副委員長（山口県歯副会長）の開会の辞にて滞りなく盛会裡に終了した。



## 日本歯科医師会平成24年度生涯研修セミナー

10月21日(日)に山口市で行われた日本歯科医師会平成24年度生涯研修セミナーに参加してきました。午前の講演は、東海大学医学部外科系口腔外科の金子明寛教授が「投薬中の歯科治療～薬の相互作用と歯科治療～」と題して、午後の講演は、昨年11月に岡山県歯科医師会でもご講演いただいた大阪府で矯正専門医としてご開業の井上裕子<sup>やすこ</sup>先生が「子どもたちの顎口腔の健全な成長発育のために」と題して行われました。金子先生は一昨年2月に、井上先生は昨年11月に、岡山県歯科医師会でもご講演いただきました。

### 「投薬中の歯科治療

#### ～薬の相互作用と歯科治療～

金子 明寛 教授



歯科を受診する患者さんの高齢化に伴いさまざまな合併症をもつ患者さんが増加しています。したがって、安心、安全な歯科治療を提供するためには、基礎疾患に対する知識とともに、医科にて処方されている薬物および歯科にて処方する薬物について正しい知識を持つことが必要とされます。

#### ① ステロイドの陰にBP（ビスフォスフォネート）製剤あり

ステロイド長期服用により、骨粗鬆症および骨折のリスクが高まるため、BP製剤を服用していることが多く、BP製剤については骨粗鬆症のほか、悪性腫瘍、多発性骨髄腫、乳癌に対しても使用されますので、既往歴には注意が必要です。

#### ② 歯科で処方する消炎鎮痛薬で注意したい事

- 1) アスピリン喘息を持つ患者さんは、非ステロイド性抗炎症剤に過敏であり、ボルタレン®は非常に危険、ロキソニン®は危険、カロナール®はほぼ安全です。
- 2) 抗凝固剤との相互作用で作用増強があるため、消炎鎮痛薬は過量に処方しない。
- 3) 腎障害、胃腸障害のある場合はカロナール®が安全です。

#### ③ 新規薬物により変貌する医療

- 1) ワーファリン®は、INR至適治療域（2.0-3.0）で内服継続下での抜歯が推奨されていますが、ワーファリン®に関わる問題点として、「患者ごとの至適用量が異なる」「ビタミンKを多く含む食物（納豆やクロレラ、青汁など）の影響を大きく受ける」「薬物相互作用への注意が必要」「定期的な血液モニタリングによる用量調節が必要である」などがあげられます。そこで、新しい抗凝固薬として、直接トロンビン阻害剤（プラザキサ®）が開発され、ワーファリン®に比べ利点が多いこ

とから、今後、抗凝固薬としてプラザキサ®が処方されるようになると考えられます。しかし、ワーファリン®で指標とされるINRという数値はプラザキサ®の効果判定には無意味で、同薬剤の抗凝固能を正しく反映する指標はなく、今後臨床データの蓄積が必要です。

- 2) プラザキサ®と抗真菌剤の併用は禁忌です。
- 3) ハルシオン®と抗真菌剤の併用は禁忌です。
- 4) 最近、糖尿病とリウマチ薬は増えているので、作用、副作用の知識が必要です。

## 「子どもたちの顎口腔の 健全な成長发育のために」

井上裕子先生



矯正医として長く臨床に携わっていると「もう少し早く対応してあげれば、これほど重篤にならなかったのではないか」と残念に思われる症例に遭遇することが少なくありません。咬合異常の原因は、先天的なものと同後天的なものに大別されますが、後天的原因によって生じる咬合異常については予防が可能です。その後天的原因を排除して咬合異常の予防を行う主役は、子供たちに身近に接する一般開業医や学校歯科医です。子供たちの咬合の診方、考え方を理解して、予防可能な咬合異常を予防できる、そして重症化を防ぐために、その予兆を発見し、アドバイスができる歯科医師となっていくための知識をお伝えします。

後天的原因による咬合異常の予防について

**1. 口呼吸・低位舌・鼻咽頭疾患による口呼吸が顎偏位・反対咬合・開咬を作り出すことがあります。**

**\*診断のポイント：口唇をいつも閉じているかどうかチェックする。**

**2. 食べ方・食べ物**

文明食によって顎咬合の身体の退化が始まっている。

「食事中飲み物を置いている」はダメ。飲み物は最初か最後にして、自分の唾液で奥歯でしっかり咬んで食事をする習慣をつける。

**\*診断のポイント：正しい食べ方、嚥下の仕方を指導する。**

**3. 頬杖・寝方**

頬杖をついたり、寝方が常に一定で横を向いて寝ると下側の顔面の発育が重さで悪くなる。左右の非対称は治しにくい。(手術になる可能性が大きい)

**\*診断のポイント：非対称がないかどうかをみる。あれば原因を探る。**

幼い頃は、気付かないような非対称でも、思春期成長が終了した際に非対称が顕著になっていること

が多いため、早期に気付いて、癖をやめるように指導する。

#### 4. 指しゃぶり・おしゃぶり

3歳でやめても歯並びに影響する子もいれば、5歳でも治る子もいる。⇒嚥下運動の習癖によって改善の仕方は異なる。

##### \*診断のポイント：指しゃぶりをやめさせる時に大切なこと

- ① 子供をやめる気にさせること。{絵本：指しゃぶりをやめられるかな}
- ② ほめる+カレンダーにしるしをつける。
- ③ 手をつないで寝てあげる。
- ④ 顔の付いた手袋をはかせて指を擬人化し、口に入れないようにする。
- ⑤ あせらない。愛が大切！

##### 早期に発見してほしい咬合異常について

##### \*発見してほしいのは、悪化度の大きい症例

- 1) 歯の萌出に異常のある症例。
- 2) 骨格に問題のある症例。
- 3) 歯周組織や顎関節に悪影響を及ぼす症例。

今回のご講演は日歯E-systemにログインすればライブラリーで閲覧可能です。

<https://www.nskjs.jda.or.jp/webpc/login.aspx> (日歯ログインアドレス)

(理事 毛利行雄)



# 宮城県歯科医師会「身元確認研修会」に参加して

日 時：平成24年10月28日(日) 9:30

場 所：宮城県歯科医師会館 5階講堂

生憎の雨となったこの日、仙台市内では杜の都全日本大学女子駅伝が行われ、交通規制の中標記の会が開催され参加いたしました。

当日は、研修会に先立って警察、海保関係者を対象にした「歯科用語解説」が行われました。前夜、江澤先生から「もしよければ、これも是非聴いてください」とのアドバイスを頂戴していたので、無理をお願いして聴講させていただきました。「歯の名称と記号」や「歯科用語 略語と読み方」など様々な角度から歯科用語について解説されており、今後の私たちの活動にとっても十分に参考になるものでした。

定刻になり、宮城県歯科医師会 細谷仁憲会長及び宮城県警察本部 斉藤 保刑事部長の挨拶に始まった研修会は、現状報告へと進行しました。

## 【現状報告】 宮城県警からの報告「多数死体の検視」

捜査第一課総括検視官 小野寺 健

平成23年度の宮城県下における異状死体は2,798体（全国17位）でその内解剖したものは307体で全体の11%ということでした。昨年度の岡山県の異状死体数は2,331体ということでしたので、宮城県のほうがやや多いということになります。

震災関連では、宮城県下で見つかった遺体のうち身元が判明したものが9,403体で、未だに身元不明の遺体は122体となっており判明率は98.7%になります。

(内 訳)	人相・着衣・所持品等	8,133体	86.5%
	歯の所見	888体	9.4%
	指掌紋	286体	3.0%
	DNA	96体	1.0%



## 【講演 I】 東日本大震災の状況と組織間調整

大規模災害対策本部身元確認班班長 江澤 康博

東日本大震災が残した爪痕について話された後、被災直後の検視検案所の状況として、デンタルチャートや器材がなくて困ったことや、膝をつく姿勢では腰に負担がかかる（テーブルを捜す）ことや、身分を証明するもの（名刺など）が必要なことなどについて話されました。また服装や装備などについて解説された後、組織と組織を結ぶのは個人であり、ひとりのコーディネーターより複数の連絡調整員が必要なことを強調されました。

照合のポイントとして、細かいことにこだわらず全体をボーッとしてみることや、データ化しないと自動照合はできないと話され、照合時の注意点として、記録した日時を明確にする、共通用語で記入する、判定理由を明記する、必ず2名で判定することが重要と解説されました。

## 【講演Ⅱ】 身元確認における情報技術の活用

東北大学大学院情報科学研究科教授

青木 孝文



大震災によって浮き彫りになった課題として、現在日本歯科医師会が主体となって方策を検討している「行方不明者の生前の歯科情報のデータベース化」について話された後、災害や事故などによって亡くなられた方の身元確認を迅速に進めることを目的とした歯科情報照合システムとして「Dental Finder」の紹介をされました。その最大の特徴

としては、遺体の検死によって得られた歯科情報と、行方不明者のカルテなどから得られる歯科情報を照合し、一致している度合いを数値として確認できることであり、その後の照合実習において実際にPC画面上で操作しましたが、データ入力も簡素化されており、照合検索も即時にできました。

### 【照合実習】

参加者を10名ずつの11グループに分けて行われ、最初の実習は、口腔内写真を見てデンタルチャートに決められた用語で客観的事実を記入するというもので、よく見ているつもりでも見落としや見誤りがあることを知りました。

続いては、遺体の状態とカルテの内容を一歯ずつ照合し、一致、不一致（矛盾有・矛盾無）を判定するという実習でしたが、慎重を期すために2名で判定するという意味が良く分かりました。

最後は、カルテ起こしといわれるもので、カルテ内容を最新カルテから経時的に遡って、カルテ用語のまま転記してチャートの共通用語に書き換えるという実習でした。これは根気のいるものですと説明されていましたが、その通りだと実感しました。

当日は、歯科医師55名、警察署49名、海上保安部10名の計114名の出席者があり、北は青森県、南は大分県まで全国から会員が参加しました。宮城県歯では、この度の大震災の経験を通して得られたものを基に改訂した「大規模災害・事故等における身元確認マニュアル」を発刊されています。被災県でのこうした活動は、あって欲しくはないことですが、私たちに備えはできるだけ万全にと促しているように思いました。

(岡山県警察歯科医会専務理事 横見由貴夫)



# 全国7地区日本歯科医師会 平成24年度災害コーディネーター (身元確認・災害歯科保健医療) 研修会 参加報告



日 時：平成24年11月4日(日) 午後1時～午後5時30分  
場 所：総合あんしんセンター3階大会議室（高知市）

日本歯科医師会では、今年度全国7地区において標記研修会を開催し、大規模地震の発生に備えて歯科医師会の行動計画、災害時の歯科保健医療、身元確認活動、各歯科医師会間の連携等について周知を図ることになりました。

南海トラフ地震が発生した際には、最大49,000人の死者が想定されている高知県に於いて全国7地区のトップを切って開催され、岡山県警察歯科医会から横見、橋本の2名が参加しました。

当日は、中国・四国地区を中心に128名の参加者があり、高知県歯科医師会 織田英正会長の挨拶の後来賓挨拶が行われ、その後講演へと進行了しました。

## 【講演Ⅰ】

### 「大規模災害時の歯科医師会行動計画について」

日本歯科医師会理事 柳川 忠廣

今後発生が予想されている大規模地震に備えて、各地域の歯科医師会単位で考えると、会員家族や従業員の安否確認はもとより、災害対策本部を設置する自治体等との連絡調整、医師会等との連携による保健医療の実施、警察からの要請による身元確認への出動調整、支援物資の収集と提供等それぞれの領域でコーディネーター機能が求められており、混乱を極める現場において最も必要とされるのは、様々な分野を調整するコーディネーターだと話されました。

本研修会の主旨としては

- ①歯科医師会の災害対策本部および被災地において、行政の対策本部をはじめ、関係する各機関・

各団体との連携の窓口となる。

- ②都道府県歯科医師会および郡市区歯科医師会が、その社会的責務を果たすために実施する活動の中心となる。
  - ③都道府県行政で設置が進んでいる「災害医療コーディネーター」に加え、新たに「災害歯科コーディネーター」の設置を目指す。
- と解説されました。

## 【講演Ⅱ】

### 「災害時の歯科保健医療の提供体制について」

東京医科歯科大学大学院 顎顔面外科学助教 中久木 康一

災害時における歯科保健医療支援としては、①応急歯科診療（歯科医療救護所の開設・定点診療と巡回診療）②巡回口腔ケア・口腔衛生指導・歯科保健活動があり、それぞれについて詳細に解説されました。また、災害時になぜ歯科が必要か（誤嚥性肺炎予防など）について話された後、災害時歯科保健医療活動の実際として、初動体制の構築に向けてまず自ら動き情報収集をし、組織間の連携や協調を図ることが重要と話されました。コーディネーターの役割としては、行政や警察との連携と情報の共有、医療支援チームやボランティアセンターとの連携、外部への人的派遣要請や支援物資の要請、支援物資の配布や管理、定点診療箇所や巡回避難所の選定などを挙げられて説明されました。

（岡山県警察歯科医会専務理事 横見由貴夫）

## 【講演Ⅲ】

### 「身元確認作業の実施」

日本法歯科医学会理事 小室 歳信

先の震災にごく初期から自身が出勤され活動を続けられた経験から、災害コーディネーターとして理解しておくべきことを、身元確認に関する諸法規から始まり、都道府県警察等との連携による計画の策定や、会員の出勤計画および受け入れ計画、作業手順などについて詳細に解説されました。作業手順の中では、現場において生前情報をいかに収集するかというところがコーディネーターの重要な仕事になると指摘されました。また、防災、減災への取り組みとして自治体との協定等、地域防災計画における公共団体としての参画を上げておられました。

## 【講演Ⅳ】

### 「各都道府県歯科医師会の連携」

高知県歯科医師会 専務理事 沖 義一

まず、災害に備えて高知県歯科医師会が高知県と取り組んでいる「災害時の医療救護に関する協定書」、四国4県歯で結んだ「危機事象発生時の四国4県歯科医師会広域応援に関する基本協定」を紹介するとともに、中四国の9県の中で香川と岡山、徳島と鳥取、愛媛と広島、高知と山口・島根をカウンターパートとする協定の必要性を提案されました。それから、高知県歯が大規模災害の中でも会員・従業員、患者さん及び家族の安全を守り、事業復旧ならびに事業継続を可能にし、ひ

いては県民への歯科保健医療体制を守り、身元確認などの社会的使命を果たすことを目的とした Business Continuity Plan (BCP) の策定を紹介されました。最後に参考として、災害医療コーディネーター、災害薬事コーディネーターの活動計画を紹介されました。

## 質疑応答

上記講演を踏まえ、誰が歯科領域における災害コーディネーターをするのが適切かという問いに対し、行政に勤務する歯科医師、歯科衛生士などが挙げられていました。また平素から行政との打ち合わせ、連携を持っておくことの重要性も指摘されていました。

(岡山県警察歯科医会理事 橋本真治)

昨年の宮城県での医療支援活動に際して、コーディネーターの役割を果たしていただいたのは地元の行政に勤務する歯科衛生士と民間の歯科衛生士の方でした。有事の際には、身元確認活動を含めて全体が掌握でき、他団体との連携に際しても的確な指示が出せる災害コーディネーターの存在は不可欠のように思いました。

## 「平成24年度中国・四国管区合同広域緊急援助隊等災害警備訓練」参加報告



日 時：平成24年11月7日(水) 午前9時30分～正午

場 所：瀬戸内市牛窓町牛窓 SECカーボン（株）岡山工場跡地

参加部隊、機関（団体）等

### (1) 警 察

- ・中国・四国管区広域緊急援助隊（警察部隊・交通部隊・刑事部隊）
- ・中国・四国管区緊急災害警備隊 他

## (2) 関係機関（団体）等

- ・ 陸上自衛隊第13旅団
- ・ 第六管区海上保安本部
- ・ 瀬戸内市消防局
- ・ 日本赤十字社岡山県支部
- ・ 岡山県医師会
- ・ 岡山県歯科医師会
- ・ 日本自動車連盟中国本部 他

標記訓練は、大地震等大規模災害の発生に備え、警察各部隊及び関係機関等合同による総合的な災害警備訓練を実施し、災害警備活動の練度向上及び防災体制の確立を目的に中国管区警察局と四国管区警察局が交替で実施しているもので、本年度は中国管区警察局が担当し牛窓において行われ、岡山県警察歯科医会から酒井会長、小橋副会長、渡辺特別理事、横見の4名が参加しました。

当日は訓練開始式終了後に「大地震の発生に伴い、岡山県内沿岸部に大津波警報が発令され、その後の津波により甚大な被害が発生した」という想定のもとに以下の訓練内容で実施されました。

- ① 情報収集・広報訓練
- ② 避難誘導訓練
- ③ 現地指揮本部開設訓練
- ④ 道路警戒・緊急交通路確保訓練
- ⑤ 多重車両事故救出救助訓練
- ⑥ 応急救護所設置・救護訓練
- ⑦ 検視、遺族対策訓練
- ⑧ 埋没車両からの救出訓練
- ⑨ 倒壊家屋からの救出救助訓練
- ⑩ 沿岸部搜索、漂流者の救出救助訓練
- ⑪ 被災ビルからの救出救助訓練



ヘリコプターやオフロードバイクによる情報収集、瓦礫や砂に埋まった車両のガラスを割っての救出訓練、トリアージ、倒壊家屋での災害救助犬による救出など、もしもを見据えた迫力満点の実践的なものでした。

本会は一連の流れの中で⑦検視部門を担当し、警察官による全身の検視や指紋の採取の後、ダミーではなく警察官に死体役を演じてもらい、渡辺特別理事が歯科所見を読み上げて小橋副会長が記録するという形で訓練に参加しました。

当日は警察を含めて650名が参加して訓練が行われ、また多数の報道機関も出席しており、歯科による身元確認の重要性を訴える絶好の機会となりました。

(岡山県警察歯科医会専務理事 横見由貴夫)

## 予 告

## 岡山県警察歯科医会からのお知らせ

東日本大震災は警察歯科医を取り巻く環境を一変させました。歯科的所見による個人識別は、ご遺体の身元確認に重要な役割を担っていることも、多くの国民の知るところとなりました。

本年度も、岡山県警察歯科医会では「大規模災害に備えて」をテーマに研修会を開催いたします。講師として、昨年と同様に花岡洋一先生をお迎えし、また自らも被災者でありながら発災直後から夥しい数のご遺体の身元確認作業に従事され、現在は地元気仙沼の海に潜って単独でご遺体の捜索にあたられている鈴木一雄先生をお迎えいたします。このような時に、自分だったら何ができるだろうかと考えるきっかけにしていれば幸いです。

詳細につきましては、新年号の附録のプログラムでお知らせ申し上げます。

## 記

## 「平成24年度 岡山県警察歯科医会研修会」

- ※日 時 平成25年 2月2日(土) 15:00～18:00  
 ※場 所 岡山県歯科医師会館 5階 大ホール  
 ※内 容 ①岡山県警による検視状況等の報告  
 ②講演Ⅰ 鈴木一雄先生(気仙沼市開業)  
 ③講演Ⅱ 花岡洋一先生(東京歯科大学准教授)

この度、警察庁より平成24年7月11日現在の「東日本大震災における歯科所見採取数及び身元判明者数」について下記のような報告がありましたので、お知らせ申し上げます。

・東日本大震災における検死等済み死体の歯科情報を記録したデンタルチャートの件数等(警察庁調べ)

	検視等済み 死体数	左記死体のうち歯科情報を 記録したデンタルチャート の総数	身元確認数 (全 体)	身元確認数(全体)のうち、 歯科情報により身元を 確認した数
岩手県	4,671	2,690	4,578	127
宮城県	9,522	4,978	9,347	878
福島県	1,606	1,051	1,603	199
合 計	15,799	8,719	15,528	1,204

・東日本大震災の身元確認作業における歯科所見の採取数(日歯調べ)

岩手県	約 2,700
宮城県	約 5,000
福島県	約 1,050
合 計	約 8,750

## 「東日本大震災歯科医療救護活動から1年、被災地の今」

昨年、歯科医療救護班・岡山県チーム6名（会員：井上昌次郎，小林昌洋，居樹秀明，渡里浩明，歯科衛生士：福田弘美，武田明美）が石巻・気仙沼・女川地区で避難所等の巡回診療を行って約1年半が経過しました。福田・武田の両名が複数回、被災地を視察しており，その後の状況について福田より報告を受けましたので寄稿いたします。（団長 渡里浩明）

吉備国際大学短期大学部 福田 弘美

震災発生から3ヶ月後の6月，日本歯科医師会・日本歯科衛生士会の要請で被災地への歯科医療救護班・岡山県チームの一員として巡回診療活動に参加いたしました（岡歯会報 平成24年8月号にて掲載）。その時に我々をコーディネートしてくれた石巻の佐藤藍さん（歯科衛生士）とはその後も連絡を取り合い，本年2月と8月には仙台で佐藤さんと会うことができました。2月初旬に訪れた際には，歯科医療支援は復興基金を用いての「歯科口腔保健支援事業」という名称で引き続き活動が実施されており，仮設に住む方々を孤立させないための歯科医療支援活動として宮城県歯科医師会，宮城県歯科衛生士会が連携をとり仮設住宅を巡回されています。佐藤さんも石巻市の仮設住宅等集会所で実施スタッフとして参加しているとのことでした。また，震災から1年以上が経過した8月中旬には武田さんと二人で石巻市に行ってきました。佐藤さんが仙台まで迎えに来て下さり，私たちが活動した避難所がどうなっているかを案内して頂きました。震災後に避難所となっていた小学校は現在閉鎖されており，子供たちは他の小学校の校庭にある仮設校舎で授業を受けていました。小学校建設の目途は立っていないと聞きました。

10月中旬に「チーム岡山」のメンバーが集まり，石巻の報告会を開催いたしました。その会の中で「震災被災地でのこと，彼らの思いを忘れない，風化させないことが大切である。今，岡山にいる我々に必要なことは，日々の診療により真摯に向き合うことを通じて，彼らへの思いと絆を一層深め，未来へ繋げて行くことである」が，メンバー間で意思統一がなされました。

最後に，この度の報告文掲載にあたり酒井県歯会会長を始め役員ならびに関係各位の先生方のご厚情に深甚なる敬意を表すると共に厚く御礼申し上げます。

### 【女川町の様子】

平成 23 年 6 月 16 日



平成 24 年 8 月 18 日



### 【石巻市立湊小学校】

平成 23 年 6 月 16 日



平成 24 年 8 月 18 日



### 【石巻市立渡波小学校】

平成 23 年 6 月 17 日



平成 24 年 8 月 18 日



# Monthly Dental News Review (100)

平成24年

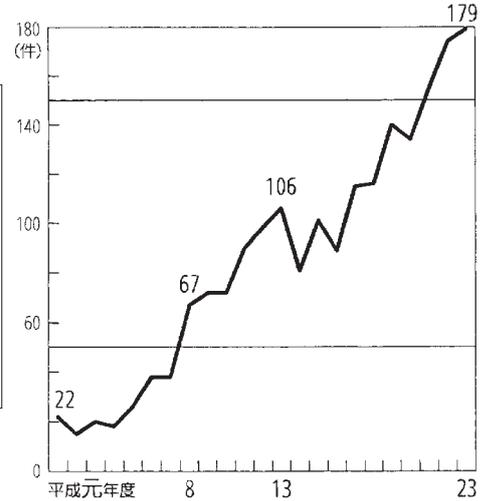
10月19日(金) ▶1千万円以上高額レセ 過去最高の179件

健保連調べ トップは1億円超える

健康保険組合連合会が実施する「高額医療給付に関する交付金交付事業」の平成23年度に申請された医療費で、1カ月の医療費が1千万円以上だったのは前年度より5件増加し、過去最高の179件になった。同医療費は平成4年までは20件前後だったが、それ以降は増加傾向が続き、平成13年に106件と初めて100件を超えた。

今回の最高医療費は血友病Aの患者で、初めて1億円を超えて1億1550万4940円。

1,000万円以上高額レセプト件数の推移



22日(月) ▶「現状維持が大原則」

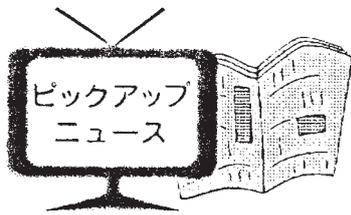
特措法で大久保日歯会長が見解

日本歯科医師会の大久保満男会長は18日の理事会後の会見で、来年度税制改正の焦点の一つになっている診療報酬5千万円以下の特租法(四段階制)について「現状維持が大原則」との認識を示した。

厚労省は、来年度税制改正要望で特租法の存続を求めているが、「適用実態の調査結果を踏まえて所要の措置を検討」と制度見直しの可能性に言及している。こうした状況等を踏まえた記者の質問に答えたもの。

(略)

一方、日本歯科医師連盟の高木幹正会長は、19日の会見で特租法の問題について「われわれの業界にはまだ必要な措置で連盟として従来通りの存続を要望すると述べた。しかし、「会計検査院からの指摘や税制改正の抜本改革の議論もあるので、現状のままというのは難しいかもしれない」との考えを示した。



■抜いた歯の歯髄で歯髄再生の臨床研究へ国立長寿医療研究センターと愛知学院大の研究グループ(日本経済新聞電子版・19日)

25日(木) ▶社保7月診療分 歯科点数は2.7%増

前年同月比 件数は2.9%の増

歯科は998万5千件、122億4551万点で、前年同月に比べ、件数は2.9%、点数は2.7%増加した。

社保 診療種別支払確定件数及び点数

(24年7月診療分)

診療種別	件数 千件	対前年 同月比 %	構成 割合 %	点数 千点	対前年 同月比 %	構成 割合 %	
総計	76,997	104.3	100.0	120,505,545	104.4	100.0	
医科	計	42,746	103.4	55.5	86,384,101	104.3	71.7
	入院	813	101.3	1.1	38,071,319	104.7	31.6
	入院外	41,933	103.5	54.5	48,312,782	104.0	40.1
歯科	9,985	102.9	13.0	12,245,510	102.7	10.2	
調剤	24,219	106.5	31.5	21,875,934	105.6	18.2	
食事・生活療養費	699	101.1	0.9	—	—	—	
訪問看護療養費	46	115.3	0.1	—	—	—	

(注)件数の総計は、食事・生活療養費を除く致値。点数の総計は、食事・生活療養費、訪問看護療養費を除く致値。社会保険診療報酬支払基金の統計月報を基に本紙で集計したもの。

29日(月) ▶ 全国学校歯科保健研究大会 群馬・高崎で開催  
優秀賞など全国125優良校を表彰

「『生きる力』をはぐくむ歯・口の健康づくりの展開を目指して」をメインテーマに第76回全国学校歯科保健研究大会が25、26の両日に群馬県高崎市の群馬音楽センターで開かれた。

30日(火) ▶ 日医代議員会 公益社団移行を承認  
個別指導などで質疑

日本医師会(横倉義武会長)は第127回臨時代議員会を28日に東京・駒込の日医会館で開き、公益社団法人への移行認定申請およびそれに伴う定款・諸規則規定の変更、平成23年度決算の2議案を賛成多数で可決した。来年4月法人移行を目指して準備を進める。

11月2日(金) ▶ 「もっと増えてもやむを得ない」  
患者負担で仙石議員

民主党副代表の仙石由人衆議院議員は、患者窓口負担問題で「もっと増えてもやむを得ない」との認識を示した。10月25日の医療経済フォーラム・ジャパン主催の第11回公開シンポジウムで発言したものの、仙石議員は「国民は世界一の医療のサービスを受けている」と指摘した。そして自身の通院体験を話し、「病院で主治医の説明を受けて210円で帰ってこられるというのは、専門性や培ってきた技術の評価が世間離れしている。患者負担が少なすぎる。窓口負担を増やしても診療報酬に点数をつけるべき」との認識を示した。さらに「わが国には高額療養費制度があるので、患者負担が低くなければ、患者が来ないという考え方は医療提供者には変えてもらいたい」と主張した。

# 第18回 社会保険部検討委員会報告

平成24年10月6日(土) 16:00~19:00

## 1. 報 告

(1)9月新入会員 1名

(2)社会保険部小委員会

・指導とカルテ記載について

9月1日(土) 検討委員会終了後

9月25日(火) 20:00 第2会議室

・レセプト取下請求・再審査請求

9月27日(木) 18:30 第1会議室

(3)支払基金幹事会 9月10日(月) 14:00 酒井 会長

・平成24年6月診療分

前年同月対比 支払額 105.9% 件数 105.4%

前月対比 支払額 114.2% 件数 114.1%

・本人 レセプト1件当たりの平均点数

平成24年5月診療 岡山県 1,292.6点 全国平均 1,286.9点

平成23年5月診療 岡山県 1,286.7点 全国平均 1,286.3点

前年同月対比 岡山県 100.5% 全国平均 100.05%

・家族 レセプト1件当たりの平均点数

平成24年5月診療 岡山県 1,042.6点 全国平均 1,083.2点

平成23年5月診療 岡山県 1,026.8点 全国平均 1,064.6点

前年同月対比 岡山県 101.5% 全国平均 101.7%

(4)国保審査委員会報告 (レセプト1件当たりの平均点数)

平成24年5月診療 国保 1,382.2点 後期高齢者 1,587.8点

平成23年5月診療 国保 1,347.5点 後期高齢者 1,550.7点

前年同月対比 国保 102.6% 後期高齢者 102.4%

(5)同窓会社保講習会

・岡山大学歯学部 9月13日(木) 20:00 第3会議室 野崎検討委員

(6)個別指導 7医療機関 9月20日(木) 14:00, 15:30 薬業会館

(7)中国地方社会保険医療協議会 岡山部会

9月27日(火) 13:45 伊丹 常務理事 新規指定医療機関 3医療機関

- (8)中国四国厚生局岡山事務所と面会 9月27日(木) 17:30 第2会議室  
伊丹 常務理事, 西岡 理事, 田頭 理事
- (9)平成24年度社会保険指導者研修会 10月1日(月) 11:00 日本教育会館(一ツ橋ホール)  
伊丹 常務理事, 西岡 理事, 田頭 理事, 支払基金:大島顧問, 国保連合会:名越歯科部会長
- (10)平成24年度第1回岡山県医療費適正化推進協議会 10月4日(木) 15:00 三光荘 田頭 理事
- (11)社保相談窓口報告
- (12)そ の 他

## 2. 行事予定

- (1)平成24年10月保険医療関係機関連絡会議 10月12日(金) 14:00 岡山衛生会館 伊丹 常務理事
- (2)中国地区歯科医師会連合会社会保険担当者連絡協議会 10月20日(土) ホテルニュータナカ(山口県)  
伊丹 常務理事, 西岡 理事, 田頭 理事
- (3)同窓会社保講習会
- ・日本歯科大学校友会 10月24日(水) 20:00 第3会議室 友澤 副委員長
  - ・松本歯科大学校友会 10月27日(土) 19:00 第3会議室 友澤 副委員長
- (4)個別指導 10月31日(水) 14:00 1医療機関
- (5)審査・検討小委員会 11月10日(土) 15:00 第1会議室  
12月8日(土) 15:00 第1会議室
- (6)第19回 検討委員会 11月10日(土) 16:00 第3会議室  
第20回 検討委員会 12月8日(土) 16:00 第3会議室

## 3. 協 議

- (1)請求上留意すべき事項について
- (2)保険請求のヒントについて
- (3)「支部からの質問」について
- (4)そ の 他

# 第76回 全国学校歯科保健研究大会 開催される

2012年10月25、26日群馬県高崎市の群馬音楽センターをメイン会場に開催されました。県歯より、酒井会長、藤井副会長、黒住副会長、平岩常務理事、恵谷委員長、三宅副委員長、柴田委員が出席しました。

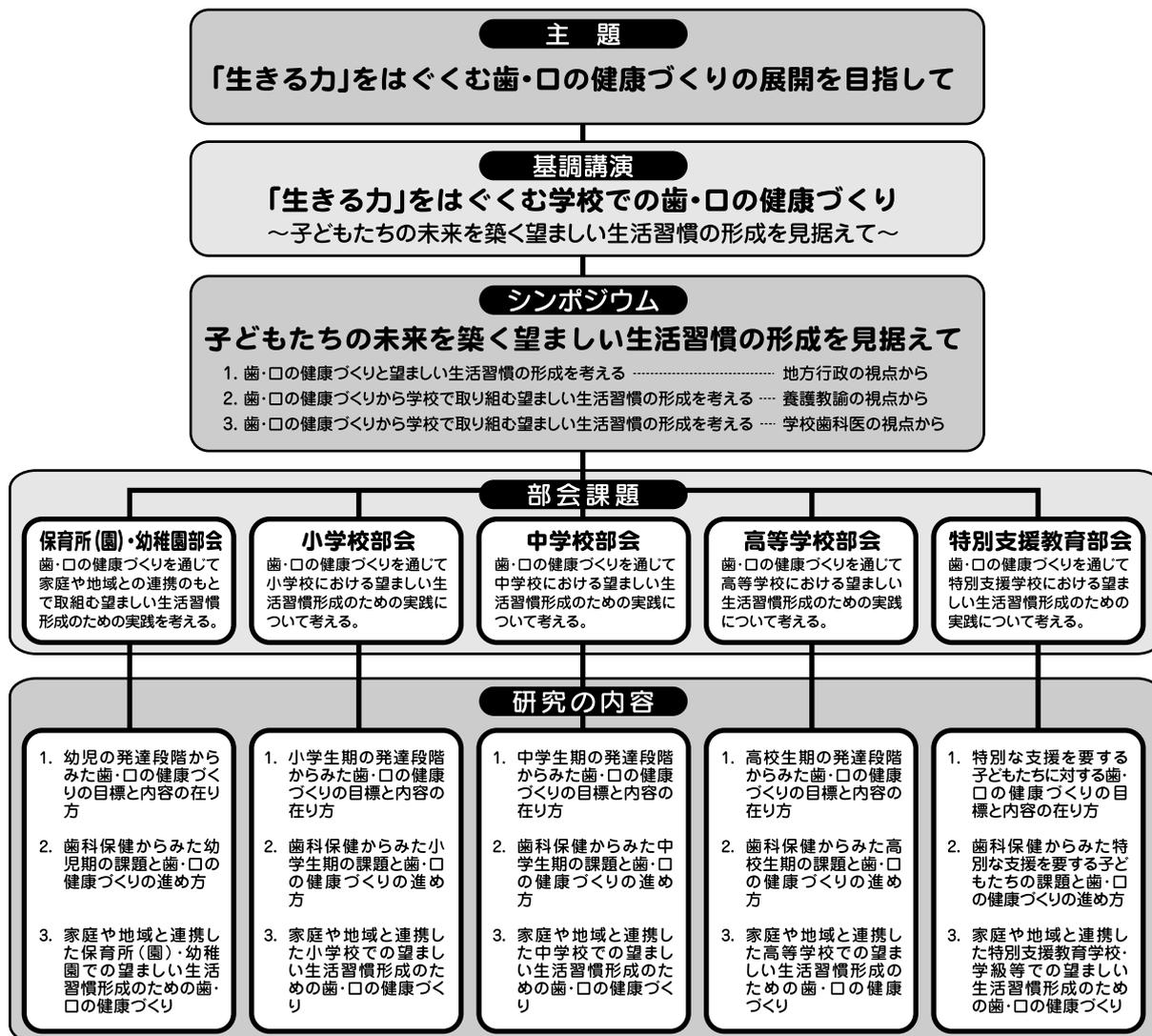


基調講演は戸田義雄（東京女子体育大学教授）が、「生きる力をはぐくむ学校での歯・口の健康づくり」のテーマで講演されました。続いてシンポジウムでは「子どもたちの未来を築く望ましい生活習慣の形成を見据えて」のテーマで4人のシンポジストが話されました。

翌日は朝から領域別に分かれ研究協議会が開かれ、その後総括がなされました。

子どもたちの生活習慣改善のため、家庭の役割の明確化、地域社会との連携が重要と感じました。全体構想は下記の通りでした。 （恵谷潤三）

## 全体構想



## 平成24年度 岡山県学校歯科保健研修会 開催予告

日 時：平成25年1月31日(木) 10:00~15:00

場 所：岡山衛生会館 三木記念ホール

岡山市中区古京町1丁目1-10 (086) 272-3275

講演1：『学校・体力・気力の向上は生活習慣の立て直しから』

東海大学体育学部 教授 小澤 治夫

(講演内容概略) 子ども達の朝食欠食の直接的影響, それに伴う体の変調と通学意欲の低下, 生活習慣と学業成績・体力・健康との関連性について解説。

講演2：『学校での歯・口の健康づくりと安全を考える』

明海大学 学長 安井 利一

(講演内容概略) 文部科学省が平成23年に改定した『「生きる力」をはぐくむ学校での歯・口の健康づくり』や平成23年に制定されたスポーツ基本法と, それに基づく基本計画の中での歯・口の学校における安全管理・安全教育について解説。

詳細につきましては, 会報1月号付録にてお知らせいたします。

### お知らせ

### 日曜・祝日の開館予定日

○印 開館予定 ×印 閉館予定

12月	2日(日)	9日(日)	16日(日)	23日(日)	24日(祝・月)	29日(土)~31日(月)
	×	×	×	○	×	×
				11:30~16:00		
1月	1日(火)~3日(木)	6日(日)	13日(日)	14日(祝・月)	20日(日)	27日(日)
	×	×	×	×	○	×
					10:00~12:00	

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

### 年末年始休館のお知らせ

**休館日 平成24年12月29日(土)~平成25年1月3日(木)**

例年の通り, 本会会館を上記期間中, 休館させていただきます。

ご迷惑をおかけいたしますがご了承下さいますようお願い致します。

## 報 告

## 学 術 部

## ◎第4回正副委員長会：8月7日(水)

1. 秋季歯科医学大会プログラム作成
2. 第140回学術集談会内容、講師依頼文検討
3. 岡大ICLSコース日程決定
4. 口腔がん検診アンケート作成

## ◎学術小委員会：8月24日(金)

(毛利, 清水, 小野, 中島, 居樹, 内田)

1. 中国地区歯科医学大会学術部協議題検討

## ◎第5回正副委員長会：9月11日(火)

1. 秋季歯科医学大会集客、告知方法の検討
2. 学術集談会演題決定

「包括的歯科治療の中での歯周治療—主に歯周外科と歯周補綴に焦点をあてて—」

白石和仁先生 (北九州市開業)

3. 救急蘇生講習会 (岡山支部, 都窪支部)  
出席者検討

## ◎第6回正副委員長会：9月25日(火)

1. 秋季歯科医学大会シラバス作成
2. 中国地区歯科医学大会協議題回答作成

## ◎学術小委員会：10月2日(火)

(毛利, 清水, 小野, 中島, 居樹, 内田,  
竹林, 華房, 定兼)

1. 岡山支部, 都窪支部救急蘇生講習会打合せ (講義内容, 配布資料, 演者, インストラクター)

2. 中国地区歯科医学大会, 協議題回答, 配布資料検討

3. 日歯生涯研修事業 (E-システム) 各支部現状分析

## ◎学術小委員会：10月15日(月)

(毛利, 清水, 小野, 中島, 居樹, 内田,  
竹林)

1. 岡山支部救急蘇生講習会準備

## ◎岡山支部救急蘇生講習会

：10月16日(火)～18日(木)

(参加者 28名, 25名, 13名)

## ◎中国地区歯科医師会役員連絡協議会, 平成24年度日歯生涯研修セミナー

：10月20日(土), 21日(日)

(毛利, 清水, 小野, 中島, 居樹, 内田)

## ◎第7回正副委員長会：10月30日(火)

1. 秋季歯科医学大会, 配布資料検討
2. 第140回学術集談会, 会報原稿検討
3. 歯科医療安全研修会, 出張図書

# 第140回学術集談会のお知らせ

## 「包括的歯科治療の中での歯周治療

### —主に歯周外科と歯周補綴に焦点をあてて—

上記の演題にて、北九州市でご開業の白石和仁先生にご講演していただきます。補綴前処置としての歯周外科の術式、その後のプロビジョナルレストレーションおよび辺縁歯肉の炎症のコントロールなどについてお話をいただきます。会員の先生のみならず歯科技工士・歯科衛生士・スタッフの皆様にも有意義な内容ですので、多数のご参加をお待ちしております。

- ・日 時 平成25年 2月17日(日) 9:30~13:00
- ・場 所 岡山県歯科医師会館 5階 大ホール
- ・講 師 白石 和仁先生 (北九州市開業)



#### 講演抄録

近年、患者のデンタルIQの向上に伴い、患者からの歯科医療に対する審美性の要望は高いものがあり、歯周疾患患者もその例外ではない。その要求に応えるためには、マテリアルの選択の他、術者の高い補綴前処置と補綴処置技術が求められる。補綴前処置では、矯正や歯周外科を行うことにより、支台歯の位置、辺縁歯肉の位置や形態、欠損部位顎堤の是正など、支台歯周辺的环境をダイナミックに整えることが可能となる。しかし、歯周疾患罹患歯を補綴する場合における最大の難問は歯周外科後に細くなってしまう歯肉貫通部の取り扱いである。そのため補綴前処置としての歯周外科を行う場合、メスを振るう前にやるべき術前処置（もしくは術後の確定的処置）によっては術式の選択にも大きな違いが生じてくることを知っておかなければならない。一方、補綴治療においては、ティッシュサポートといわれる考え方を導入することにより、補綴前処置ではなし得ない辺縁歯肉の位置や形態の微調整や、補綴物周囲の辺縁歯肉の炎症のコントロールなどが可能になる。そして、ティッシュサポートを与えるためには歯肉縁下におけるマージン形成と、クラウンカントウアの調整が必要となってくる。

このように歯周疾患患者に審美歯周補綴を行う場合は、歯周外科・歯牙移動をはじめ支台歯形成の深さや補綴物の形態を含めた総合的なアプローチが要求される。そのためには、歯周外科の術式を的確に選択し、プロビジョナルレストレーションをフルに活用し、その情報を正確に最終補綴へと伝える必要がある。今回はこのあたりを自分なりに考察し、施術した症例を供覧して頂き、御指導・御批判を頂きたい。

## 医療管理ニュース

## 「事業税非課税措置」について

## 課税されると42万円の税負担増

(日歯青申連平成21年度歯科医療医業経営調査平均値から)

医療機関に対する事業税については、その高い公共性から社会保険診療報酬措置については非課税の措置がとられてきました。これが廃止されることがあれば、医療機関にとっては、大きな影響があります。現在、全国知事会から医療機関に対する事業税の非課税措置の撤廃についての要望が上がっています。

## 【事業税非課税制度の根拠】

## 1. 社会保険医療の公共性

社会保険診療報酬に係る事業税の非課税措置は、社会保険制度の充実と国民医療の向上を目的として昭和27年に創設されたものであり、社会保険診療報酬は欧米先進国に比べて極めて低廉な公定料金であり、利潤は全く見込まれていない。

※これを、営利事業なみの利益として事業税を課すことは、社会保険医療の公共性を否定するものといわざるを得ない。

## 2. 医療の非営利性

医療法によって、医療は営利を目的とすることは禁じられているにもかかわらず、現在では自費診療をはじめ公害医療、労災にいたるまで事業税を課せられていることは、極めて不合理である。

※社会保険診療報酬にまで事業税を課すことになれば、医療の非営利性は崩壊することになり、医療機関の経営基盤は揺らぎ、結果的には地域医療に混乱をきたすことになる。

## 3. 地方自治体への貢献

全国の自治体が行っている数々の地域保健医療サービス、老人保健法の保健事業をはじめ、学校歯科健診、1才6ヶ月児・3才児歯科健診、歯周疾患検診、休日歯科診療所運営事業、心身障害者歯科医療などのほとんど全部は地域における民間歯科医療機関の犠牲的ともいえる低報酬によって支えられている。

※地方自治体に対する貢献は高く、もし事業税を課するのであれば、地域保健医療サービスについての評価を見直さねばならない。

## 【軽減税率について】

医療の安定性・継続性を高め、良質かつ適切な医療を効果的に提供するために、医療法人は特別法人として軽減税率が適用されています。

社会保険診療報酬	社会保険診療報酬以外			
	( )内の%は、事業税と地方法人特別税を合算した税率			
非課税	開設主体	400万円以下	400万円超 800万円以下	800万円超
	特別法人 (医療法人等)	2.7% (約4.9%)	3.6% (約6.5%)	3.6% (約6.5%)
	普通法人	2.7% (約4.9%)	4.0% (約7.2%)	5.3% (約9.6%)
	個人	5.0%		

— 次号は、特措法第26条です —

## 平成24年度 歯科助手資格認定講習会



平成24年度の歯科助手資格認定講習会が、7月22日(日)から 9月9日(日)にわたり開催されました。本年も例年同様、日曜日を利用した全6回の講習会となり103名が受講しました。

講習内容は、歯科助手の心得、受付業務から始まり、歯科診療概論、共同動作、更に歯科診療各論、歯科保健指導概論、社保の概要、最近の歯科事情と多岐に亘っており、

最終日にはテストもあるという盛沢山の内容でした。

このカリキュラムそのものは日本歯科医師会が定めた「乙種第一歯科助手」の資格認定要件に沿ったものですが、使用するテキストは医療管理部オリジナル、講師も医療管理部委員全員と藤井副会長が務めており、手作り感のある、臨床の現場に即した講習会となりました。

本年度の受講者は例年にも増して受講態度が良く、暑い時期の開講にも関わらず欠席も少なく、講義に集中している姿が印象的でした。また、最終日に行われたテストでも、試験問題を刷新したにもかかわらず25問全問正解者が7名、平均点87点と過去最高の成績でした。

また、本講習会では、例年最終日に受講者にアンケートを行っていますが、その中で、講習科目でよく解ったもの、解らなかったものをたずねており、この集計が我々講師陣の成績表となっています。講師を務めた医療管理部委員の先生方には来年度に向けて講習内容やプレゼン方法をレベルアップする良い刺激となっているようです。さらに、アンケートの記入式の意見欄にも、例年より多くの書きこみがあり、今後の講習会運営の参考にしていきたいと思っています。



最後の閉講式では、酒井会長の挨拶のあと、受講者代表として、テストで満点を取った7名に受講修了証が手渡され、今年度の講習会を終了しました。

尚、本講習会の103名の修了者には、日本歯科医師会認定乙種第一歯科助手の認定証が、後日日本歯科医師会より送付されました。

(副委員長 谷 俊彦)

## 日本歯科医療管理学会中国支部総会・学術大会に参加して

平成24年10月28日(日)に、鳥取県歯科医師会館にて開催された日本歯科医療管理学会中国支部総会・学術大会に参加してきました。

総会では、23年度決算と24年度予算並びに事業計画の承認と共に、来年度この大会が岡山県で開催されることが決定されました。



学術大会では「歯科界の現状とその対応 ―良質な歯科医療提供のために―」と題した特別講演と、中国5県からの10題の一般口演が行われました。

まずは今回の目玉として、日本歯科医療管理学会副会長の白土清司先生による特別講演がありました。講演では、現在の歯科界の状況を各方面から分析し、その現状にどう対応するか、また自分の歯科医院の状況を正しく把握して、自分自身で経営把握が出来る事がいかに必要かということについて詳しく説明がありました。



一般口演において岡山県歯科医師会からは、宇治郷が「岡山県歯科医師会における歯科衛生士復職支援事業について ―眠れる歯科衛生士サポート委員会―」と題した発表を行いました。当会では、歯科衛生士不足への解決策の一つとして、結婚、出産等で職を離れている歯科衛生士の復職を支援することを目的として、平成21年9月に眠れる歯科衛生士サポート委員会を立ち上げました。リフレッシュセミナー、就職斡旋の概要等、この3年間の活動と成果、また本事業の今後の発展について報告させていただきました。どの県においても、歯科衛生士の需給問題は大きな問題となっており、会場からは色々な質問もあり、この問題に対する関心の高さが伺われました。

中国5県から、各県の医療管理を担当する精鋭と、一般参加の歯科医師等が多数集まり、大変有意義な一日となりました。また前夜に行われました懇親会では、日頃から同じような悩みをもつ各県の医療管理担当者が、酒の力も借りて熱い議論を夜遅くまで戦わせ、多くの情報交換をする事が出来ました。これらの内容を、今後の当会事業に活かすことが出来ればと思います。

(副委員長 宇治郷好彦)

## 平成24年度広島国税局管内税務指導者協議会



平成24年度広島国税局管内税務指導者協議会が、10月26日(金)ホテルグランヴィア広島において山口県の担当で開催され、岡山県歯科医師青色申告会連合会から、西田宜可専務理事、南 哲之介理事が参加した。

会議は中国5県の青色申告連合会役員による内部協議の第1部と、広島国税局及び広島東税務署の関係者を交えての第2部に分かれて進行し、それぞれ活発な議論が交わされた。

第1部の内部協議は、開会挨拶のあと、日歯青申連 溝渕健一専務理事より、昭和46年に発足した本会が今年で40周年を迎え、「青色申告の普及率は95%を超えたこと」「法人改革に伴い来年度から青色申告連合会が日歯の医療管理部の委員会に機構改革されること」「適正申告モデル地区が今年度限りで廃止されること」「消費税増税に伴う控除対象外消費税取扱いの日歯の基本方針」等の報告がなされた。引き続き協議に移り、各県の青申連・モデル地区の活動報告の後、今年から日歯嘱託税理士となった伊藤 貞氏から「歯科医業経営の現状について」と題し、23・24年度税制改正のポイント、平成22年度歯科医業経営内容調査、歯科クリニックの経営改善のポイントについて講演がなされた。

第2部の国税局との協議では、広島国税局課税第一部次長の坂本昭雄氏の特別講演の後、広島県から提出された、「最近の税務調査における問題点・指摘事項」の協議がなされた。税務調査の際の指摘事項としては、

- 1) 自費の申告漏れ及びクレジット決済等に伴う計上時期の問題
- 2) 撤去冠の売り上げの申告漏れ
- 3) 個人支出の経費化
- 4) 同族法人・トンネル会社を使つての所得隠し
- 5) 減価償却の物の単年度経費化
- 6) 自宅と診療室の経費の按分

などが上げられ、撤去冠については今年から、200万円以上の物についてはすべて税務署に通知がいくこととなっているとの説明があった。

その後ワーキングディナーが行われ、様々な問題点について膝を交えての協議がなされ、岡山県からは適正申告の啓発ため、申告、税務調査の際の問題点、指摘事項を国税局管内レベルではなく税務署レベルでの教示、開示をお願いし閉会となった。

(理事 南 哲之介)

## ご案内

岡山県歯科医師会

### 税務講習会

日本歯科医師会嘱託税理士 丸山 定夫先生をお迎えして税務講習会を下記の通り開催します。帳簿記帳者、関与税理士お誘い合わせの上ご聴講下さい。

— 記 —

- 日 時 平成25年1月26日(土) 午後7時
- 場 所 岡山県歯科医師会5階大ホール
- 講 師 日本歯科医師会嘱託税理士 丸山 定夫 先生
- 演 題 「歯科医院の経営実態と経営改善のポイント」  
— 申告書から読み取れる問題点・消費税の問題点を捉えて—

厚生部

文化事業部会

## 平成24年度 レクリエーション大会ご案内 (東日本大震災復興支援チャリティー大会)

### 健康体操・ヨガ

- 日 時 平成25年1月20日(日) 10時～12時
- 場 所 岡山県歯科医師会館 5階 大ホール
- 内 容 疲れたところやからだをほぐす“ヨーガ”の体験レッスン
- 講 師 土手 紀美子先生 日本ヨーガ療法学会 インド政府公認療法士  
岡山のカルチャー、公民館、デイケア、倉敷光クリニックなどで活躍中
- 対 象 会員 会員家族 従業員
- 参加費 500円
- 準備するもの バスタオル(あればヨガマット)  
動きやすい服装(更衣室を準備します)
- 申 込 平成25年1月10日(木)までに同封のFAXシートにてお申し込み下さい。

ご不明な点につきましては、歯科医師会事務局までお問い合わせ下さい。

TEL : 086-224-1255 FAX : 086-224-8561

# 平成24年度 レクリエーション大会開催報告 (東日本大震災復興支援チャリティー大会)

## ゴルフ

さる10月21日、鬼の城ゴルフ倶楽部にて平成24年度県歯ゴルフ大会が行われました。この大会には、34名が参加しゴルフの腕を競うと同時に、大いに親睦を深めました。塚本理事による開会のあいさつの後、10組がアウト・インに分かれてスタートしました。

10月末にしては非常に暖かい絶好のゴルフ日和でした。鬼の城ゴルフ倶楽部と言えば、フラットでフェアウェーが広く伸び伸びプレーできるイメージがありますが、実は巧妙に池とバンカーがレイアウトされていて、この罠に苦しんだのは私だけではないと思います。

当日は、クラブ競技が開催されていたため、一部の先生方にプレーの中断があり大変ご迷惑をお掛けしましたこととお詫び申し上げます。

また、今年の大会も東日本大震災復興支援チャリティー大会ということで、参加された先生方のご協力により、28,022円の募金が集まりました。ありがとうございました。主な成績は下記の通りです。来年もよろしくお願ひします。

順位	氏名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
1位	寺尾 晃一	38	42	80	9.6	70.4
2位	藤田 哲二	45	43	88	16.8	71.2
3位	石戸善一郎	39	41	80	8.4	71.6
ベスグロ	飯田 敬造	39	40			

(敬称略)



(青木正之)

# 平成24年度 レクリエーション大会開催報告 (東日本大震災復興支援チャリティー大会)

## テニス



レクリエーション テニスの部は11月3日ハチヤテニスクラブで行われました。当日は秋晴れの快晴の下、22名の先生方が集まり例年通り激しい打ち合いで熱戦が繰り広げられました。

試合は年齢等で1部と2部に分け、それぞれでリーグ戦を行いました。1部では、黒住副会長、大村先生の奥様ペアが、井上先生、細川一先生ペアに競り負けたものの、残り2試合を6-0で勝ち得失ゲーム差で優勝を飾られました。細川一先生3連覇ならずです。2部では1セットマッチを6試合というハードな条件の中、杉山先生、中村先生ペアと中川先生、大村先生ペアが1敗で並び、じゃんけんの結果、杉山、中村ペアの優勝となりました。大村先生、奥様とのアベック優勝は阻まれました。

試合後はこれも例年の通り、岡山の居酒屋で打ち上げを行い、テニス談議に花を咲かせました。結果は以下のようになりました。

また、今年度も東日本大震災チャリティー大会として皆様から11,000円の募金と、大村先生よりテニスバックを寄贈して頂きました。ありがとうございました。

1部	1位	黒住 正三	2部	1位	杉山 雅昭
		大村 有実			中村 寛人
	2位	御供 寛		2位	中川 清志
		松浦 孝正			大村 満晴
	3位	井上 浩一		3位	毛利 行雄
		細川 一			武内 典之

## 玉島支部

## 玉島支部旅行



去る10月7、8日、支部旅行で大分、熊本へ行ってきました。早朝、新倉敷駅に集合、九州新幹線さくらで博多へ行き、その後はバスで移動した。大分自動車道、九重ICで高速を降り、近くの茶屋で大分名物だんご汁を食べた後、最初の目的地、九重夢大吊橋へ。バスが吊橋に近づくと車内から「橋は何mあるんですか?」とか「吊橋だからやはり揺れるのかな?」とか「もしかして、自殺の名所だったりして?」といった質問が矢継ぎ早に聞かれた。「橋は長さ390m、高さ173mでコンクリート製です。何かのCMではないですが、1000人乗っても大丈夫とされています」とバスガイド。しかし実際は観光客も多く、橋はギシギシと音をたてて揺れていた。渡り終える頃には、顔色が真っ青になっていた先生、そういえば途中で引き返した先生もいましたか…。

その後バスは南下し、熊本県に入り、この日のメインイベント、阿蘇山火口を目指す。天気は快晴、前方に雄大な阿蘇山がはっきり見える。火口はどうなっているのか、高まる期待。火口付近の駐車場に到着した頃、火山規制情報が入る。有毒な火山ガスの発生のため、火口付近には立ち入れないらしい。一同残念。その時、火口付近を旋回する一台のヘリコプターが目に入る。「そうだ!観光ヘリで石田会長を大空へ」と車内は一気に盛り上がる。がしかし、待ち時間が50分と聞き、あえなく断念。草千里でのんびりと乗馬を楽しみ、馬肉ステーキを頬張った。その後、バスは菊池市へ入り、今晚の宿、菊池グランドホテルへ到着。ゆっくと温泉につかり熊本名物の馬刺しに舌鼓を打った。

翌日バスは熊本市へ向け出発、日本三名城の一つ熊本城を見学する。熊本城は1607年加藤清正によって築城、その後、細川家へと引き継がれてゆく。武者返しと呼ばれる石垣のそり具合や本丸御殿大広間の極彩色の障壁画はお見事の一言。「岡山城は完全に負けとるが…」「城では負けたが駅では勝っとるし、岡山城には後樂園もあるで…」「そういえば、ファジアーノは熊本ロアッソより今季は成績がええしな…」と岡山弁丸出し。人口が70万人前後で、ほぼ同じ時期に政令指定都市になった熊本市と岡山市。少し気になる存在でもある。

昼食のあと帰途に就くためその熊本駅へ。近代的な駅ビルのまわりに高層マンションが立ち並んでいたが、繁華街からは少し離れていて、岡山駅のほうが断然便利だなと感じた。

旅は良いものだ。他者の良い所も知るし、自分の良い所も再確認させてくれる。ともかくも、参加者全員、無事に帰ってこれたのが一番よかった。

(モニター 佐藤嘉晃)



笠岡支部

## 第5回ブランチプロジェクト



10月28日(日)笠岡歯科技工専門学校において、第39回歯科技工祭がおこなわれました。

今年も岡山県歯科医師会笠岡支部におけるブランチプロジェクトを同時に開催させていただきました。

『歯科なんでも相談』としまして、午前と午後の2部構成で計4名の先生が、歯科技工祭に訪れた人の中で希望される方の相談に乗ってあ

げました。来場者にはアンケートにご協力いただき歯ブラシとミラーを差し上げて今後とも口腔の健康維持に努めるよう指導されました。

歯科技工祭は、生徒の作品展示や、模擬店、ストラックアウト、ビンゴゲームなどで盛り上がっていました。

今年も時折小雨の降る生憎の空模様となりましたが、多数の方に来ていただきました。

歯科医師会としても歯技祭を盛り上げ、地域の口腔の健康に関する啓発を続けていきたいと思ひます。今後ともよろしくお願ひいたします。

(モニター 井上勝哉)



## 「昨年を振り返ってみて」

玉野支部 園田 伸介

昨年は自分にとって様々な出来事があった年でした。

6月8日に玉野市で開業しましたが、開業する2ヶ月前、半年つき合った彼女とハワイで挙式することになり、当日自分が運転する車で岡山駅へ向かっていました。道中に雨が降り出し視界も悪くなり始めた頃、後続の車に追突され首や腰など軽度の捻挫をしてしまいました。同乗していた両親も大けがは免れ、不幸中の幸いでしたが、結婚式を中止することはできず、首と腰に違和感を抱えたままハワイでの挙式に臨みました。

帰国後、近くの病院へ通いながら開業準備をしていましたが、腰痛のため自宅の引っ越し作業もはかどらないまま、いつのまにか開業予定日の6月8日にせまっていました。なんとか開業にこぎつけ新生活も始めてから約3ヶ月たった頃、家族の中で自分だけが蚊にさされたようなかゆみが体のいたる所に出るようになり、次第に夜中もかゆみで熟睡できなくなっていました。その時、リハビリでお世話になっていた内科で血液検査をしてもらいましたが、食べ物などすべての項目においてアレルギーはなく、原因は分からないとのことでした。インターネットで自分と同じ様な症状の人がいるかどうか調べてみると意外にも多くの方が同じように悩んでいることがわかりましたが、原因の一つはストレスだそうです。しかし、ストレスもなく日常を過ごせる人などそうそういないと思うし、自分なりにストレス解消しているつもりなので、これにも当てはまらないのではと思いつつ、解決方法も分からないまま気が付くと発症してから半年以上たっていました。

ある時、近所の知り合いの先生が漢方薬で同じ様な症状の人が治癒したことを思い出し、漢方に詳しい薬局を紹介してもらい相談してもらいに行ってみました。しかし、今の自分の症状の程度は軽いらしく、処方できる薬はないとのことでした。処方ではなく、適度な運動や日



光浴、湯船につかることなど、とりあえず汗を出すことが症状の改善につながるということで、そう言われれば外出したり、運動したり出来ていなかったのを少しずつ実践してみることにしました。今では、以前よりも症状が改善され、皮膚科でもらった薬を飲む回数も減ってきました。

これまで、あまり病気をしてこなかったのが、どれだけ幸せなことかつくづく思いしらされた1年でした。

次回は大嶋 淳先生（御津支部）をご紹介します。

新入会の正会員の先生を紹介する新コーナー

新人です…よろしくお願ひします。

ふく おか りゅう じ  
福 岡 隆 治



倉敷支部

おひさま歯科クリニック

〒710-0802 倉敷市水江1419-2-2

TEL & FAX (086) 465-4820

生年月日 昭和44年2月20日 (43歳)

出身大学 岡山大学歯学部

経歴・職歴 平成7年3月 岡山大学歯学部卒業

岡山大学歯学部附属病院歯科麻酔科に5年ほど在籍

その後玉野市, 兵庫県加古川市, 石川県小松市で診療所勤務

平成24年10月 おひさま歯科クリニックを開業 現在に至る

入会日 平成24年10月9日

平成24年10月をもちまして岡山県歯科医師会に新規入会させていただきました。若輩者ですが、岡山県の公衆衛生の向上と健康増進に寄与できるよう微力ながら尽力して参る所存です。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

同好会 だより

全日本歯科医師テニス大会参加報告



平成24年9月23日に宮城県仙台市で開催されました第32回全日本歯科医師テニス大会に参加させていただきました。岡山から参加したのは、遠方ということもあり一般の部に参加した武内・大村ペアのみでした。二人とも52才の体に鞭打ち何とか決勝まで進みましたが、決勝戦は5-4とリードしていたところで力尽き、結局5-6で負けてしまいました。52才のパフォーマンスは十分に

出せたと今回の準優勝という成績に納得の私ですが、武内先生はまだまだやれる！と申しております。もうしばらく頑張ってみようかな。応援いただきました皆様ありがとうございました。

来年の開催は小田原です。

(大村満晴)



## 10月 会の動き

- |     |                                                                                            |     |                                                                                                         |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1日  | 編集委員会<br>医療管理部小委員会<br>平成24年度社会保険指導者研修会                                                     |     | 社会保険部小委員会                                                                                               |
| 2日  | 公衆衛生部小委員会<br>救急蘇生講習班会打合せ会                                                                  | 16日 | 岡山市歯科医師会救急蘇生講習会（～18日）                                                                                   |
| 3日  | 医療管理部正・副委員長会                                                                               | 17日 | I T小委員会                                                                                                 |
| 4日  | 理事会<br>常務理事会<br>岡山県医療費適正化推進協議会                                                             | 18日 | 理事会<br>編集委員会                                                                                            |
| 5日  | 公衆衛生部小委員会<br>岡山県保健医療計画策定協議会<br>岡山県警察歯科医会小委員会<br>岡山女性歯科医の会打合せ<br>日学歯 選挙管理委員会                | 20日 | 岡山県歯科保健優良校表彰等審査会<br>中国四国厚生局岡山事務所と面会<br>中国地区歯科医師会連合会役員連絡協議会（山口）<br>社保・広報・学術・医療管理担当者連絡協議会（山口）<br>タバコフリー岡山 |
| 6日  | 社保 審査・検討小委員会<br>社保 検討委員会<br>平成24年度近畿・中国・四国口腔衛生学会総会常任幹事会（滋賀）<br>中国地区歯科医師会親睦野球大会監督会議・前夜祭（山口） | 21日 | 第63回中国地区歯科医学大会（平成24年度日歯生涯研修セミナー）（山口）<br>厚生部文化事業部会レクリエーション大会「ゴルフ」                                        |
| 7日  | 中国地区歯科医師会親睦野球大会（山口）<br>平成24年度近畿・中国・四国口腔衛生学会総会幹事会・総会（滋賀）                                    | 22日 | 済生会病院口腔ケア研修会                                                                                            |
| 9日  | 支払基金幹事会<br>済生会病院口腔ケア研修会予行                                                                  | 23日 | 医療管理部正・副委員長会<br>岡山県日本歯科大学校友会社保講習会<br>日学歯 理事会                                                            |
| 10日 | 広報・会館合同小委員会<br>公衆衛生部小委員会<br>岡山県歯科技工士国家試験委員会                                                | 24日 | 編集委員会<br>第76回全国学校歯科保健研究大会（高崎市～26日）<br>日歯会長選挙人抽選会                                                        |
| 11日 | 理事会<br>編集委員会<br>「もも丸くん」テレビ撮影（得ナウ！）<br>I T小委員会                                              | 25日 | 岡山女性歯科医の会<br>平成24年度広島国税局管内税務指導者協議会（広島）<br>本会学院 推薦入試合否判定委員会                                              |
| 12日 | 岡山女性歯科医の会打合せ<br>岡山県食の安全・食育推進協議会<br>保険医療関係機関連絡会議<br>日学歯 G・G0 検討委員会                          | 26日 | 日本歯科医療管理学会中国支部第2回役員会・懇親会（鳥取）<br>第33回全国歯科保健大会（青森）<br>松本歯科大学校友会岡山県支部「社保講習会」                               |
| 14日 | 岡山女性歯科医の会発会式<br>おぎゃっとin真庭                                                                  | 27日 | 日本歯科医療管理学会中国支部総会・学術大会（鳥取）<br>身元確認講習会（仙台）                                                                |
| 15日 | 学術部小委員会                                                                                    | 28日 | 社保研修会                                                                                                   |
|     |                                                                                            | 29日 | 学術部正・副委員長会<br>中国地方社会保険医療協議会                                                                             |
|     |                                                                                            | 30日 |                                                                                                         |

## 12月・1月 本会の予定

<b>12月</b> 1日	編集委員会 岡山県歯科保健優良校等表彰式	<b>1月</b> 4日	編集委員会
6日	理事会 編集委員会	10日	理事会 編集委員会
13日	理事会 編集委員会	17日	理事会 編集委員会
15日	本会・関連団体役員合同懇談会	23日	医療管理部正・副委員長会 編集委員会
20日	理事会 編集委員会	24日	理事会
26日	医療管理部正・副委員長会	26日	歯科医院経営セミナー（仮称）
27日	理事会	31日	理事会

## 12月・1月 支部の予定

<b>12月</b> 1日	赤磐支部役員忘年会		新見支部忘年会，社保理事との懇談会
5日	岡山支部忘年会		
6日	津山支部定例会	<b>1月</b> 10日	津山支部定例会・新年互礼会
8日	児島支部忘年会 都窪支部忘年会 高梁支部忘年会	11日	岡山支部第2回班長会・第19回理事会 玉島支部役員会
11日	岡山支部第17回理事会 新見支部理事会	12日	岡山歯科技工専門学院新年会
12日	津山支部理事会・忘年会 瀬戸内支部支部会	15日	小田支部勉強会 新見支部理事会
13日	玉島支部役員会	17日	真庭支部例会・新年会
18日	小田支部勉強会	18日	都窪支部理事会
19日	真庭支部忘年理事会	19日	御津支部社保講習会 玉島支部新年会
21日	岡山支部第18回移動理事会 倉敷支部定例理事会	24日	勝・英支部定例会
26日	真庭支部社保講習会	25日	岡山支部第20回理事会 倉敷支部定例理事会
28日	倉敷支部定例理事会		井原支部新年会
29日	吉備支部理事会	30日	津山支部理事会

■協賛 中国歯科用品商協同組合岡山県支部

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| (有) 飯田 歯科 商店      | (有) イワサキ 歯材        |
| (有) 吉川 歯科 商店      | ク ロ ズ ミ            |
| (有) 三和 歯科 材料      | (有) 志茂 歯科 材料店      |
| (有) 鈴木 歯科 商店      | (有) 土居 歯科 機材 商会    |
| (株) 東美屋 歯科 商店 岡山店 | (株) マルミ 歯科 商店 岡山支店 |
| (株) 三宅 歯科 商店      | 三宅 歯科 商店 東店        |
| 守屋 歯科 商店          | ヤヤマデンタルサービス        |
| (株) リンケージ 藤波      |                    |

タマキは診療現場における最新の商品や

情報のご提供を通して歯科医療のご発展に貢献いたします。

お客様のご満足がタマキの最大の願いです。

 株式会社 **玉井 歯科 商店**

松山店 〒790-0011 松山市千舟町 8-67-8  
TEL 089(941)1619 FAX 089(921)4344

高松店 〒760-0073 高松市栗林町 3-4-1  
TEL 087(831)4491 FAX 087(833)9222

徳島店 〒770-0006 徳島市北矢三町 2-2-8  
TEL 088(633)6250 FAX 088(633)6307

下関店 〒751-0875 下関市秋根本町 1-5-33  
TEL 083(256)0330 FAX 083(256)0880

徳山店 〒745-0071 周南市岐山通 2-21  
TEL 0834(21)0400 FAX 0834(32)4346

広島店 〒734-0014 広島市南区宇品西 3-1-14  
TEL 082(251)1911 FAX 082(251)1922

福山店 〒720-0805 福山市御門町 2-4-37  
TEL 084(923)5867 FAX 084(923)5874

岡山店 〒700-0925 岡山市北区大元上町 12-19  
TEL 086(244)3429 FAX 086(244)3489

松江店 〒690-0044 松江市浜乃木 2-4-27  
TEL 0852(27)1916 FAX 0852(27)1972

米子駐在所 〒683-0805 米子市西福原 9-18-24  
TEL 0859(23)3108 FAX 0859(23)3109

<http://www.tamadent.com>

# 損害保険・生命保険の総合コンサルタント



## ONE Step

所得補償保険・自動車保険・火災保険  
生命保険等 先生方一人一人にあった  
アドバイス・提案をさせていただきます。

### 損害保険主力商品（引受保険会社：損保ジャパン）

- ・岡山県歯科医師会団体所得補償保険（**団体割引30%**）
- ・岡山県歯科医師会 新・団体医療保険〈がん補償プラン・入院補償プラン〉（**団体割引30%**）
- ・個人用自動車総合保険（ONE-Step）・火災保険・傷害保険・その他損害保険全般

\*自動車保険・火災保険につきましては、岡山県歯科医師会へ登録の口座から引き去りの  
集団扱制度をご利用いただけます。

（その場合は、集団扱一括払による割引により保険料が**通常より5%割引**になります。）

（集団扱契約としてご契約いただけるのは、保険契約者および被保険者が損保ジャパンの条件を満たす場合のみとなります。  
詳細については取扱代理店または損保ジャパンにお問い合わせください）



### 生命保険主力商品（NKSJひまわり生命保険株）

- 医療保険『健康のお守り』（医療保険(08)B型）  
・先進医療特約、がん診断給付特約、がん外来治療給付特約などを付帯可能
- がん保険『勇気のお守り』（がん保険(2010)BⅡ型）

このご案内は概要です。損害保険・生命保険ともに詳細については、ご連絡くださいましたらご説明させていただきます。

#### 〈取扱代理店〉株式会社ジャパン保険 岡山

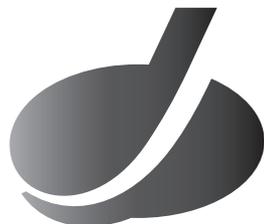
大正6年創業 代表取締役社長 木口昌則 代表取締役会長 江見昌造  
〒700-0913 岡山市北区大供1-2-10 損保ジャパン岡山ビル 5階  
TEL 086-231-2840(代表) FAX 086-231-2890  
URL <http://www.sompojapan-ag.com/a/y-oag/> E-MAIL [office@y-oag.com](mailto:office@y-oag.com)

引受保険会社 株式会社損害保険ジャパン他 (SJ 11-12317,2012.02.28)

## 日本の保険は、ジャパンが変える。

保険をもっと便利にもっと身近に、もしもの時にお客さまを守る個人用自動車総合保険「ONE-Step」や  
インターネットによる契約と行き先別にリスクを細分した新・海外旅行保険「off!（オフ）」など。  
あったらいいな、をカタチにする柔軟な発想ときめ細やかなサービス。

21世紀、日本の新しいライフスタイルに合った高品質の安心を力強く、ご提供します。



# 損保ジャパン

### 株式会社 損害保険ジャパン

岡山支店 営業課  
〒700-0913 岡山市北区大供1-2-10 損保ジャパン岡山ビル  
TEL:086(225)1045 FAX:086(225)1220

SJ05-12524 (2006.3.1)

患者さまの満足度100%を目指して!!

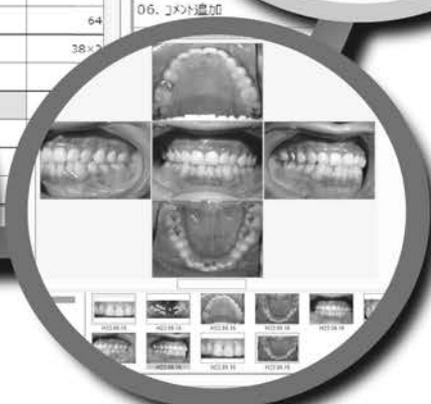
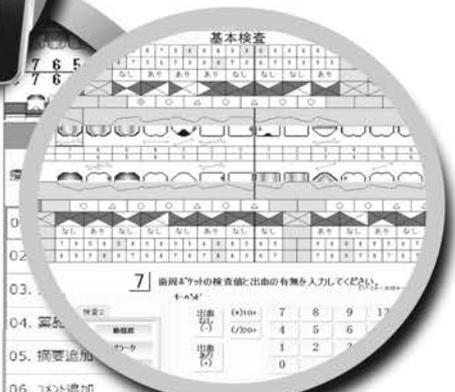
# 統合電子カルテシステム

ハイデンタルスピリット

## Hi Dental Spirit<sup>®</sup> XR7i

カルテの  
真正性を確保

i Pad が  
世界を変える



<地域密着 即行く、即やる>



<サポートは私たちに  
おまかせください>

◎日立特約店 お客様の満足が私たちの喜びです。

**PHS** 東和ハイシステム株式会社  
TOWA HI SYSTEM CO.,LTD.

本社 〒700-0971 岡山市北区野田3丁目12-33 FAX 086-243-6838

TEL 086-243-3003(代)

<http://www.towa-hi-sys.co.jp>

平成24年12月1日発行(毎月一回1日発行)  
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

12月号

通巻第七九一号

定価一〇〇円

編集人

中村

慶男

発行人

酒井

昭則

発行所

岡山市北区石関町一丁目五番(購読料は年会費に含まれる)  
岡山県歯科医師会

